

# ノートブック コンピュータ ユーザ ガイド

---

ユーザーズ ガイド

© Copyright 2007 Hewlett-Packard  
Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国  
Microsoft Corporation の米国およびその他の  
国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更される  
ことがあります。HP 製品およびサービスに  
対する保証は、当該製品およびサービスに  
付属の保証規定に明示的に記載されている  
ものに限られます。本書のいかなる内容  
も、当該保証に新たに保証を追加するもの  
ではありません。本書に記載されている製  
品情報は、日本国内で販売されていないも  
のも含まれている場合があります。本書の  
内容につきましては万全を期しております  
が、本書の技術的あるいは校正上の誤り、  
省略に対して責任を負いかねますのでご了  
承ください。

初版：2007 年 1 月

製品番号：436947-291

# 目次

## 1 ノートブック コンピュータの各部

各部の名称 .....	1
表面の各部 .....	2
キー .....	2
タッチパッド .....	3
ボタンおよびスイッチ .....	4
ランプ .....	5
ディスプレイの各部 .....	6
前面の各部 .....	6
背面の各部 .....	7
右側面の各部 .....	8
左側面の各部 .....	9
裏面の各部 .....	10
無線アンテナ（一部のモデルのみ） .....	11
その他のハードウェア コンポーネント .....	12
ラベル .....	13
仕様 .....	14
動作環境 .....	14
定格入力電源 .....	14

## 2 タッチパッドおよびキーボード

タッチパッド .....	15
タッチパッドの使用 .....	16
外付けマウスの使用 .....	16
タッチパッド機能のカスタマイズ .....	16
キーボード .....	17
ホットキー .....	17
ホットキーのクイック リファレンス .....	18
ホットキーの操作 .....	18
システム情報の表示および消去 (fn + esc) .....	18
[ヘルプとサポート]の表示 (fn + f1) .....	19
[印刷オプション]ウィンドウを開く (fn + f2) .....	19
Web ブラウザを開く (fn + f3) .....	19
表示画面の切り替え (fn + f4) .....	20
ハイバネーションの起動 (fn + f5) .....	20
QuickLock の起動 (fn + f6) .....	21
画面の輝度を下げる (fn + f7) .....	21
画面の輝度を上げる (fn + f8) .....	21
オーディオ CD または DVD の再生、一時停止、または再開 (fn + f9) .....	21

オーディオ CD または DVD の停止 (fn + f10) .....	21
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはセクションの再生 (fn + f11) .....	21
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはセクションの再生 (fn + f12) .....	21
テンキー .....	22
内蔵テンキーの使用 .....	22
内蔵テンキーの有効/無効の切り替え .....	22
内蔵テンキーの機能の切り替え .....	23
外付けテンキーの使用 .....	23
作業中の Num Lock モードの有効/無効の切り替え .....	23

### 3 電源の管理

電源オプションの設定 .....	24
省電力設定の使用 .....	24
スリープの起動と終了 .....	24
ハイバネーションの起動と終了 .....	25
バッテリー メーターの使用 .....	25
電源プランの使用 .....	26
現在の電源プランの表示 .....	26
異なる電源プランの選択 .....	26
電源プランのカスタマイズ .....	26
復帰時のパスワード保護の設定 .....	26
バッテリー電源の使用 .....	28
[ヘルプとサポート]の[Battery Health] (バッテリー状態) の使用 .....	28
バッテリー残量の表示 .....	28
バッテリーの着脱 .....	29
バッテリーの充電 .....	30
ローバッテリー状態への対処 .....	31
ローバッテリー状態の確認 .....	31
ローバッテリー状態の解決 .....	31
外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態の解決 .....	31
充電済みのバッテリーを使用できる場合のローバッテリー状態の解決 .....	31
電源を使用できない場合のローバッテリー状態の解決 .....	31
ハイバネーションを終了できない場合のローバッテリー状態の解決 .....	32
バッテリー ゲージの調整 .....	32
手順 1: バッテリーの完全な充電 .....	32
手順 2: ハイバネーションおよびスリープの無効化 .....	32
手順 3: バッテリーの放電 .....	33
手順 4: バッテリーの完全な再充電 .....	33
手順 5: ハイバネーションおよびスリープの再有効化 .....	34
バッテリーの節電 .....	34
バッテリーの保管 .....	34
使用済みバッテリーの処理 .....	35
外部 AC 電源の使用 .....	36
AC アダプタの接続 .....	36
コンピュータのシャットダウン .....	37

<b>4 ドライブ</b>	
ドライブの取り扱い上の注意 .....	38
IDE ドライブ ランプ .....	39
ハードドライブ .....	40
オプティカル ドライブ .....	43
オプティカル ディスクの挿入 .....	44
オプティカル ディスクの取り出し（電源使用時） .....	45
オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時） .....	46
スリープまたはハイバネーション状態の防止 .....	47
<b>5 マルチメディア</b>	
マルチメディア ハードウェア .....	48
オプティカル ドライブの使用 .....	48
取り付けられているオプティカル ドライブの確認 .....	48
オプティカル ディスクの挿入 .....	49
オプティカル ディスクの取り出し（電源使用時） .....	50
オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時） .....	51
メディア操作ホットキーの使用 .....	52
オーディオ機能の使用 .....	53
オーディオ入力（マイク）コネクタの使用 .....	53
オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタの使用 .....	53
音量の調整 .....	54
ビデオ機能の使用 .....	55
外付けモニター ポートの使用 .....	55
S ビデオ出力コネクタの使用 .....	56
マルチメディア ソフトウェア .....	57
プリインストールされているマルチメディア ソフトウェアの確認 .....	57
CD からのマルチメディア ソフトウェアのインストール（一部のモデルのみ） .....	57
DVDPlay の使用 .....	57
マルチメディア ソフトウェアの使用 .....	59
再生中の干渉からの保護 .....	60
CD または DVD の書き込み処理の保護 .....	60
DVD の地域設定の変更 .....	61
著作権に関する警告について .....	61
<b>6 外付けデバイス</b>	
USB デバイスの使用 .....	62
USB デバイスの接続 .....	62
USB デバイスの停止 .....	63
必要な USB ソフトウェア .....	63
<b>7 メモリ モジュール</b>	
メモリ モジュールの追加または交換 .....	64
<b>索引</b> .....	<b>67</b>



---

# 1 ノートブック コンピュータの各部

## 各部の名称

この章では、コンピュータのハードウェアの機能について説明します。

コンピュータに取り付けられているハードウェアの一覧を参照するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コンピュータ]→[システムのプロパティ]の順に選択します。
2. 左側のパネルで、[デバイス マネージャ]をクリックします。

[デバイス マネージャ]を使用して、ハードウェアの追加またはデバイス設定の変更もできます。

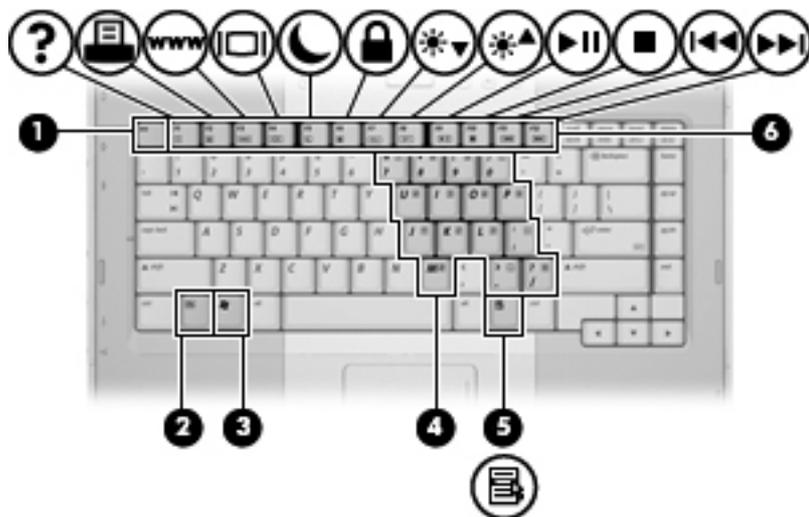


**注記** お使いのコンピュータに付属のコンポーネントは、地域やモデルによって異なる場合があります。この章の図は、ほとんどのモデルのコンピュータに搭載されている外部コンポーネントの標準的な機能を示しています。

---

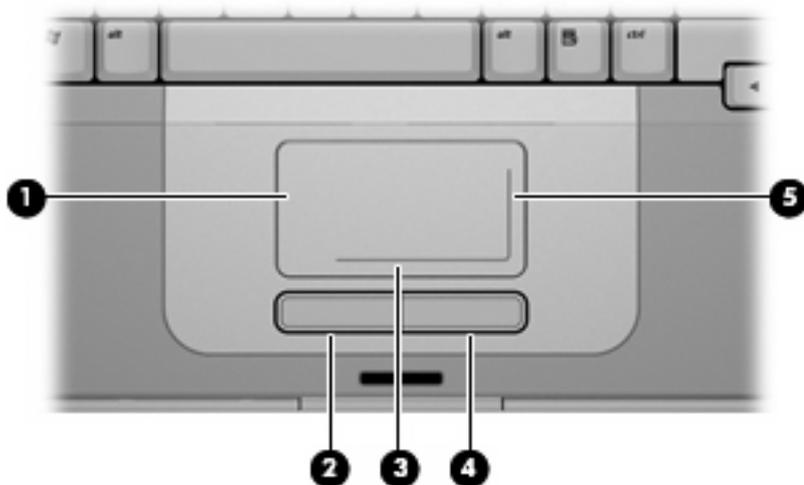
## 表面の各部

### キー



名称	説明
(1) <code>esc</code> キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2) <code>fn</code> キー	ファンクション キーまたは <code>esc</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使うシステムの機能を実行します
(3) Windows® ロゴ キー	Windows の[スタート]メニューを表示します
(4) 内蔵テンキー	外付けのテンキーと同じように使用できます
(5) Windows アプリケーション キー	マウス ポインタが指しているアイテムのショートカットメニューを表示します
(6) ファンクション キー	<code>fn</code> キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使うシステムの機能を実行します

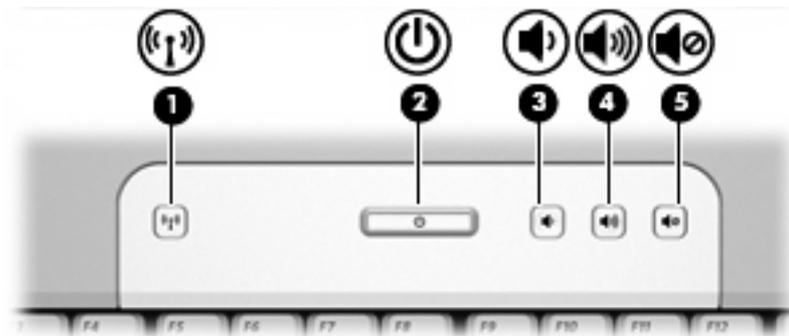
## タッチパッド



名称	説明
(1) タッチパッド*	ポインタを移動したり、画面上のアイテムを選択またはアクティブにしたりします。スクロール、選択、ダブルクリックなど、その他のマウス機能も実行するように設定できます
(2) 左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左のボタンと同様に機能します
(3) タッチパッドの水平スクロール ゾーン*	画面を左右にスクロールします
(4) 右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右のボタンと同様に機能します
(5) タッチパッドの垂直スクロール ゾーン*	画面を上下にスクロールします

\*この表では初期設定の状態について説明しています。タッチパッドの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します。

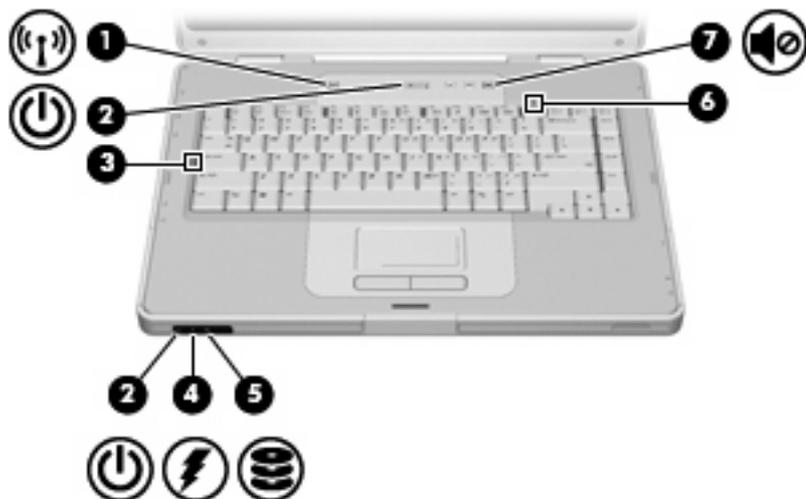
## ボタンおよびスイッチ



名称	説明
(1) 無線ボタン*	無線機能をオンまたはオフにしますが、無線接続は作成されません   <b>注記</b> 無線接続を確立するには、無線ネットワークがセットアップされている必要があります
(2) 電源ボタン*	コンピュータの電源が切れているときに電源ボタンを押すと、電源が入ります  コンピュータが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 5 秒程度押したままにすると、コンピュータの電源が切れます  電源設定について詳しくは、[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します
(3) 音量下げボタン	システムの音量を下げます
(4) 音量上げボタン	システムの音量を上げます
(5) ミュートボタン	システムの音量を消音（ミュート）します

\*この表では初期設定の状態について説明しています。

## ランプ



名称	説明
(1) 無線ランプ	点灯：無線ローカルエリアネットワーク（LAN）などの内蔵無線デバイスがオンになっています
(2) 電源ランプ*（×2）	点灯：コンピュータの電源がオンになっています 点滅：コンピュータがスリープ状態になっています 消灯：コンピュータの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(3) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンの状態です
(4) バッテリ ランプ	点灯：バッテリーパックが充電中か、完全充電時に近い状態です 点滅：電源にバッテリーパックのみを使用している状態で、ローバッテリー状態になっています。完全なローバッテリー状態になると、バッテリーランプがすばやく点滅し始めます 消灯：コンピュータが外部電源に接続されている場合、コンピュータのすべてのバッテリーが完全に充電されるとバッテリーランプが消灯します。コンピュータが外部電源に接続されていない場合は、ローバッテリー状態になるまでランプが消灯したままになります
(5) IDE（Integrated Drive Electronics）ドライブランプ	点滅：ハードドライブまたはオプティカルドライブにアクセスしています
(6) Num Lock ランプ	点灯：Num Lock がオンであるか、内蔵テンキーが有効な状態です
(7) ミュートランプ	点灯：システムの音量が消音（ミュート）されている状態です

\*電源ランプは2つあり、両方とも同じ情報を表示します。電源ボタンのところにある電源ランプはコンピュータを開いているときのみ見えます。もう一方の電源ランプは、コンピュータ前面の常に見える場所にあります。

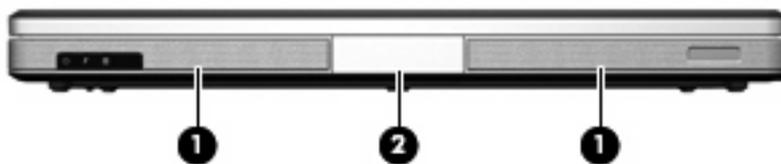
## ディスプレイの各部



名称	説明
(1) ディスプレイ リリース ボタン	コンピュータを開けるときに使用します
(2) 内蔵ディスプレイ スイッチ	コンピュータの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、スリープが起動されます

 **注意** 内蔵ディスプレイ スイッチには磁気があります。フロッピーディスクなどの磁気メディアを近付けるとデータが消失する恐れがありますので、磁界から遠ざけてください

## 前面の各部



名称	説明
(1) スピーカ (×2)	システムのサウンドを出力します
(2) ディスプレイ リリース ボタン	コンピュータを開けるときに使用します

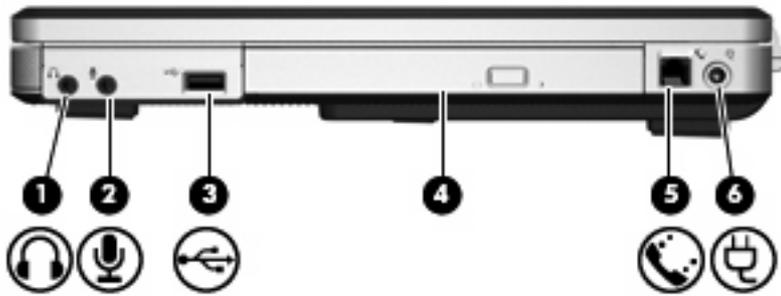
## 背面の各部



名称	説明
通気孔*	コンピュータ内部の温度が上がりすぎないように空気を通します
	 <p><b>注意</b> 過熱を防ぐため、通気孔はふさがらないでください。コンピュータは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げる恐れがありますので、隣にプリンタなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください</p>
	 <p><b>注記</b> 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピュータのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です</p>

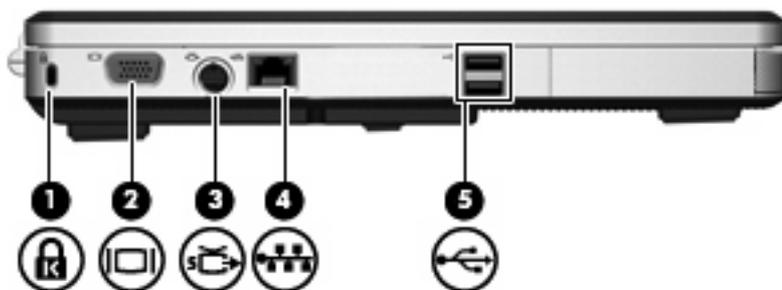
\*このコンピュータには通気孔が3つ装備されています。他の通気孔はコンピュータの裏面にあります。

## 右側面の各部



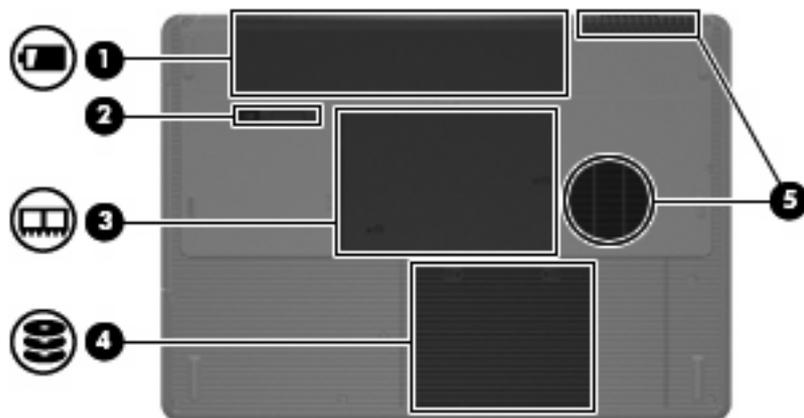
名称	説明
(1) オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビ オーディオなどを接続したときに、システムのサウンドを出力します
(2) オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売のコンピュータ用ヘッドセットのマイクまたは通常のマイクを接続します
(3) USB ポート（一部のモデルのみ）	別売の USB デバイスを接続します
(4) オプティカルドライブ	オプティカル ディスクを読み取ります
(5) RJ-11（モデム）コネクタ	別売のモデム ケーブルを接続します
(6) 電源コネクタ	AC アダプタまたは別売の電源アダプタを接続します

## 左側面の各部



名称	説明
(1) セキュリティ ロック ケーブル用スロット	別売のセキュリティ ロック ケーブルでコンピュータを固定物に接続することによって、盗難を防止します   <b>注記</b> セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピュータの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません
(2) 外付けモニター ポート	外付けモニターを接続します
(3) S ビデオ出力コネクタ	テレビ、ビデオデッキ、ビデオカメラ、オーバーヘッド プロジェクタ、ビデオ キャプチャ カードなどの別売の S ビデオ機器を接続します
(4) RJ-45 (ネットワーク) コネクタ	ネットワーク ケーブルを接続します
(5) USB ポート (×2)	別売の USB デバイスを接続します

## 裏面の各部



名称	説明
(1) バッテリー ベイ	メインバッテリー パックを装着します*
(2) バッテリー パック リリース ラッチ	バッテリー ベイからバッテリー パックを取り外します
(3) メモリ モジュール コンパートメント	メモリ モジュール スロットがあります
(4) ハードドライブ ベイ	ハードドライブを装着します
(5) 通気孔 (×2) †	コンピュータ内部の温度が上がりすぎないように空気を通します

 **注意** 過熱を防ぐため、通気孔はふさがらないでください。コンピュータは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げる恐れがありますので、隣にプリンタなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください

 **注記** 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピュータのファンは自動的に作動します。通常の実行を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です

\*バッテリー パックはモデルにより異なる場合があります。

†このコンピュータには通気孔が3つ装備されています。もう1つの通気孔はコンピュータの背面にあります。

## 無線アンテナ（一部のモデルのみ）

一部のモデルでは、無線デバイス信号の送受信に2つ以上の無線アンテナが使用されます。これらのアンテナはコンピュータの外側からは見えません。

お住まいの地域の無線規定については、[ヘルプとサポート]から『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。



---

**注記** 最適な転送のため、アンテナ周囲には障害物を置かないでください。

---

## その他のハードウェア コンポーネント



名称	説明
(1) バッテリー パック*	コンピュータが外部電源に接続されていないときに、コンピュータに電力を供給します
(2) AC アダプタ	AC 電源を DC 電源に変換します
(3) 電源コード*	AC アダプタと電源コンセントを接続します

\*バッテリー パックおよび電源コードは、地域や国によって外観が異なります。このコンピュータを日本国内で使用する場合は、製品に同梱されていた電源コードをお使いください。同梱されていた電源コードは、他の製品では使用できません。

## ラベル

コンピュータに貼付されているラベルには、システムの問題を解決したり、コンピュータを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。

- サービス タグ：お使いのコンピュータの製品名、シリアル番号 (S/N)、およびその他の情報が記載されています。この情報はサポート窓口にお問い合わせるときに必要です。サービス タグ ラベルは、コンピュータの裏面に貼付されています。
- Microsoft® Certificate of Authenticity：Windows のプロダクト キー (Product Key、Product ID) が記載されています。プロダクト キーは、オペレーティング システムのアップデートまたは問題解決のときに必要になる場合があります。このラベルは、コンピュータの裏面に貼付されています。
- 規定ラベル：コンピュータの規定に関する情報が記載されています。規定ラベルは、バッテリーベイの内部に貼付されています。
- モデム認定/認証ラベル：モデムの規定に関する情報および各国のモデムの認定/認証マークや番号一覧が記載されています。日本国外でモデムを使用するとき、この情報が必要になる場合があります。モデム認定/認証ラベルは、メモリ モジュール コンパートメント内に貼付されています。
- 無線認定/認証ラベル：一部のモデルで使用可能な別売の無線デバイスに関する情報および各国のデバイスの認定/認証マークや番号一覧が記載されています。別売の無線デバイスには、無線ローカル エリア ネットワーク (WLAN) などが含まれます。お使いのコンピュータに1つ以上無線デバイスが付属している場合、無線認定/認証ラベルが貼付されています。日本国外で無線デバイスを使用するとき、この情報が必要になる場合があります。無線認定/認証ラベルはメモリ モジュール コンパートメント内に貼付されています。

# 仕様

## 動作環境

次の表に、コンピュータをさまざまな環境で使用する場合に役立つ、作業環境に関する情報を記載します。

項目	メートル	U.S.
<b>動作保証温度</b>		
動作時	10°C ~ 35°C	50 ~ 95°F
非動作時	-20°C ~ 60°C	-4 ~ 140°F
<b>相対湿度（結露しないこと）</b>		
動作時	10 ~ 90%	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%	5 ~ 95%
<b>最大標高（非与圧）</b>		
動作時（14.7 ~ 10.1 psia*）	-15 ~ 3,048 m	-50 ~ 10,000 フィート
非動作時（14.7 ~ 4.4 psia*）	-15 ~ 12,192 m	-50 ~ 40,000 フィート

\*psia（Pounds per Square Inch Absolute）は標高を測定するための別の単位です。

## 定格入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピュータを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピュータは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。コンピュータは単独の DC 電源で動作しますが、コンピュータの電力供給には、HP コンピュータ用に提供または認可されている AC アダプタまたは DC 電源コードのみを使用する必要があります。

お使いのコンピュータは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。

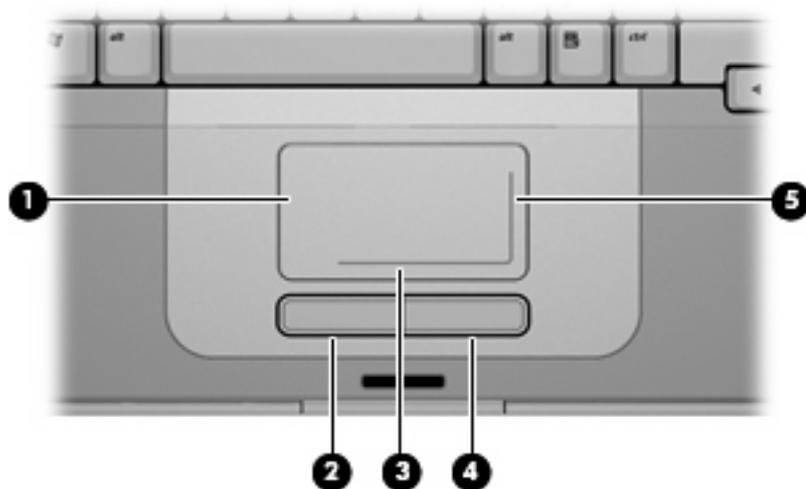
入力電源	定格
動作電圧	18.5 ~ 19.0 V DC
動作電流	3.5 A または 4.74 A

この製品は、最低充電量 240 V<sub>rm</sub> 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

## 2 タッチパッドおよびキーボード

### タッチパッド

次の図および表では、コンピュータのタッチパッドについて説明します。



名称	説明
(1) タッチパッド*	ポインタを移動したり、画面上のアイテムを選択またはアクティブにしたりします。スクロール、選択、ダブルクリックなど、その他のマウス機能も実行するように設定できます
(2) 左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左のボタンと同様に機能します
(3) タッチパッドの水平スクロール ゾーン*	画面を左右にスクロールします
(4) 右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右のボタンと同様に機能します
(5) タッチパッドの垂直スクロール ゾーン*	画面を上下にスクロールします

\*この表では初期設定の状態について説明しています。タッチパッドの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します。

## タッチパッドの使用

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッドの左右のボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に機能します。タッチパッド垂直スクロールゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、白い垂直線上で指を上下にスライドさせます。タッチパッド水平スクロールゾーンを使用して画面を左右にスクロールするには、白い水平線上で指を左右にスライドさせます。

## 外付けマウスの使用

外付け USB マウスは、コンピュータにある USB ポートのどれか 1 つを使用してコンピュータに接続できます。

## タッチパッド機能のカスタマイズ

Windows の[マウスのプロパティ]を使用して、ポインティング デバイスの設定（ボタンの設定、クリックの速度、ポインタのオプションなど）をカスタマイズできます。

[マウスのプロパティ]にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]の順に選択します。

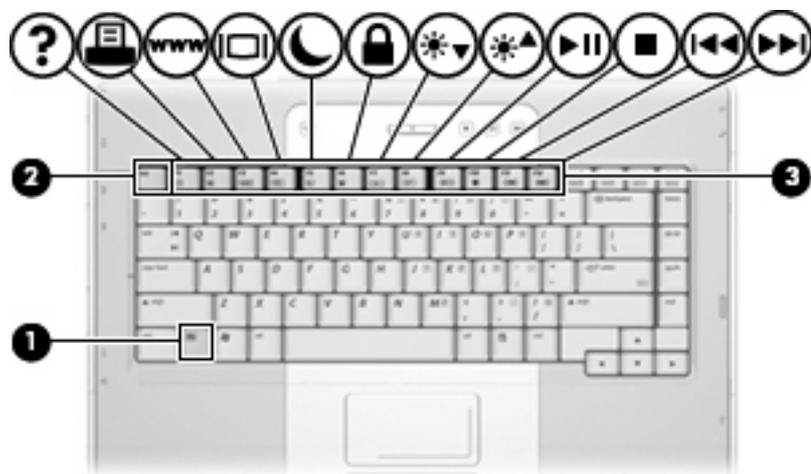
# キーボード

次の項目では、ノートブックコンピュータのキーボード機能について説明します。

## ホットキー

ホットキーは、**fn** キー (1) と **esc** キー (2) またはどれかのファンクションキー (3) の組み合わせです。

**f1** ~ **f12** の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表しています。ホットキーの機能および操作については次の項目で説明します。



## ホットキーのクイック リファレンス

機能	キーの組み合わせ
システム情報の表示および消去	fn + esc
[ヘルプとサポート]の表示	fn + f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn + f2
Web ブラウザを開く	fn + f3
コンピュータ本体のディスプレイと外付けディスプレイの画面の切り替え	fn + f4
ハイバネーションの起動	fn + f5
QuickLock (クイックロック) の起動	fn + f6
画面の輝度を下げる	fn + f7
画面の輝度を上げる	fn + f8
オーディオ CD または DVD の再生、一時停止、または再開	fn + f9
オーディオ CD または DVD の停止	fn + f10
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはセクションの再生	fn + f11
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはセクションの再生	fn + f12

## ホットキーの操作

コンピュータのキーボードでホットキー コマンドを使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- fn キーを短く押し、次にホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。  
または
- fn キーを押しながら、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押し、両方のキーを同時に離します。

## システム情報の表示および消去 (fn + esc)

fn + esc ホットキーを押すと、システムのハードウェア コンポーネントやシステム BIOS (Basic Input/Output System) のバージョン番号に関する情報が表示されます。fn + esc を再度押すと、システム情報が画面から消去されます。

fn + esc ホットキーで表示される画面では、システム BIOS のバージョンは BIOS の日付として表示されます。コンピュータのモデルによっては、BIOS の日付は小数点で区切られた形式で表示されず、BIOS の日付は、システム ROM のバージョン番号とも呼ばれます。

## [ヘルプとサポート]の表示 (fn + f1)

fn + f1 ホットキーを押すと、[ヘルプとサポート]が表示されます。

[ヘルプとサポート]では、お使いのオペレーティング システムに関する情報の他に、次の情報についても説明しています。

- お使いのコンピュータについての情報（モデル名やシリアル番号、インストールされているソフトウェア、ハードウェア コンポーネント、仕様など）
- コンピュータの使用方法に関する質問への回答
- コンピュータと Windows の機能の使い方を学ぶためのチュートリアル
- コンピュータの Windows オペレーティング システム、ドライバ、およびソフトウェアのアップデート
- コンピュータの機能のチェック
- 対話形式による自動的なトラブルの解決方法、修復方法、およびシステムの復元手順
- サポート窓口へのリンク

[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択することでも、[ヘルプとサポート]にアクセスできます。

## [印刷オプション]ウィンドウを開く (fn + f2)

fn + f2 ホットキーを押すと、アクティブな Windows アプリケーションの[印刷オプション]ウィンドウが開きます。

## Web ブラウザを開く (fn + f3)

fn+f3 ホットキーを押すと、初期設定の Web ブラウザが開きます。

インターネットまたはネットワーク サービスをセットアップするまでは、fn + f3 ホットキーを押すと Windows の[インターネット接続ウィザード]が開きます。

インターネットまたはネットワーク サービス、および Web ブラウザのホーム ページをセットアップした後は、fn + f3 ホットキーを押すとホーム ページおよびインターネットにすばやくアクセスできます。

## 表示画面の切り替え (fn + f4)

fn + f4 ホットキーを押すと、システムに接続されているディスプレイ デバイスの間で表示画面を切り替えることができます。たとえば、コンピュータにモニタを接続している場合は、fn + f4 ホットキーを押すたびに、コンピュータ本体のディスプレイ、外付けモニタのディスプレイ、コンピュータ本体と外付けモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外部 VGA ビデオ方式を使ってコンピュータからビデオ情報を受け取ります。fn + f4 ホットキーでは、S ビデオのような外部 VGA 以外の方式を使用するデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

次のビデオ伝送方式が fn + f4 ホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD (コンピュータ本体のディスプレイ)
- 外部 VGA (ほとんどの外付けモニタ)
- S ビデオ (S ビデオ入力コネクタが装備されているテレビ、ビデオカメラ、ビデオデッキ、およびビデオ キャプチャ カード) (一部のモデルのみ)

## ハイバネーションの起動 (fn + f5)

fn + f5 ホットキーを押すと、ハイバネーションが起動します。

ハイバネーションを起動すると、情報がハードドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。



**注意** 情報の消失を防ぐため、ハイバネーションを開始する前に作業データを保存してください。

ハイバネーションを起動する前に、コンピュータの電源がオンになっている必要があります。

ハイバネーションを終了するには、電源ボタンを短く押します。

fn + f5 ホットキーの機能は変更することができます。たとえば、fn + f5 ホットキーを押すと、ハイバネーションではなくスリープが起動するように設定できます。

## QuickLock の起動 (fn + f6)

fn + f6 ホットキーを押すと、QuickLock のセキュリティ機能が起動します。

QuickLock は、オペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示することで情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータにアクセスできません。



**注記** QuickLock を使用する前に、Windows のユーザ パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

QuickLock を使用するには、fn + f6 ホットキーを押すことで、[ログオン]ウィンドウを表示してコンピュータをロックします。コンピュータにアクセスするには、画面の説明に沿って Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力します。

## 画面の輝度を下げる (fn + f7)

fn + f7 ホットキーを押すと、画面の輝度を下げることができます。ホットキーを押したままにすると、輝度が少しずつ下がります。

## 画面の輝度を上げる (fn + f8)

fn + f8 ホットキーを押すと、画面の輝度を上げることができます。ホットキーを押したままにすると、輝度が少しずつ上がります。

## オーディオ CD または DVD の再生、一時停止、または再開 (fn + f9)

fn + f9 ホットキーの機能は、オーディオ CD または DVD が挿入されているときにのみ機能します。オーディオ CD または DVD の状態によって、次のように機能します。

- 再生中でないときに fn + f9 ホットキーを押すと、再生が開始または再開されます。
- 再生中に fn + f9 ホットキーを押すと、再生が一時停止されます。

## オーディオ CD または DVD の停止 (fn + f10)

fn + f10 ホットキーを押すと、オーディオ CD または DVD が停止します。

## オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはセクションの再生 (fn + f11)

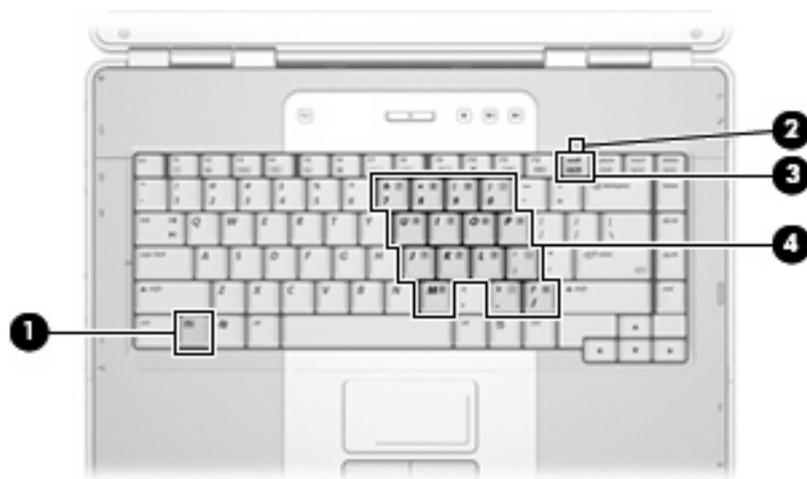
オーディオ CD または DVD の再生中に fn + f11 ホットキーを押すと、CD の前のトラックまたは DVD の前のセクションが再生されます。

## オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはセクションの再生 (fn + f12)

オーディオ CD または DVD の再生中に fn + f12 ホットキーを押すと、CD の次のトラックまたは DVD の次のセクションが再生されます。

## テンキー

お使いのコンピュータには、テンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。



	名称
(1)	fn キー
(2)	Num Lock ランプ
(3)	num lk キー
(4)	内蔵テンキー

## 内蔵テンキーの使用

15 個の内蔵テンキーは外付けテンキーと同じように使用できます。内蔵テンキーが有効のときは、テンキーを押すと、そのキーの手前側面にあるアイコン（日本語キーボードの場合）で示された機能が実行されます。

## 内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、**fn + num lk** キーを押します。Num Lock ランプが点灯します。**fn + num lk** キーをもう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。Num Lock ランプが消灯します。



**注記** 外付けキーボードやテンキーがコンピュータに接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

## 内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは fn + shift キーを使って、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能を一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効のときに、テンキーの機能をテンキーの入力機能に変更するには、fn キーを押しながらテンキーを押します。
- テンキーが有効のときに、テンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、次の操作を行います。
  - 小文字を入力するには、fn キーを押しながら文字を入力します。
  - 大文字を入力するには、fn + shift キーを押しながら文字を入力します。

## 外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num Lock モードがオンのときとオフのときとで機能が異なります。（初期設定では、Num Lock モードはオフになっています。）たとえば、次のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、[page up]キー、[page down]キーと同様に機能します。

外付けテンキーで Num Lock モードをオンにすると、コンピュータの Num Lock ランプが点灯します。外付けテンキーで Num Lock をオフにすると、コンピュータの Num Lock ランプが消灯します。

外付けテンキーを接続している場合は、内蔵テンキーを使用することができません。

## 作業中の Num Lock モードの有効/無効の切り替え

作業中に外付けテンキーの Num Lock モードのオンとオフを切り替えるには、コンピュータではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

## 3 電源の管理

### 電源オプションの設定

#### 省電力設定の使用

Windows では、2 つの省電力設定が出荷時に有効になっています。スリープおよびハイバネーションです。

スリープを起動すると、電源ランプが点滅し画面表示が消えます。作業中のデータがメモリに保存されるため、スリープを終了するときはハイバネーションを終了するときよりも早く作業に戻れます。コンピュータが長時間スリープ状態になった場合、またはスリープ状態のときにバッテリーが完全なローバッテリー状態になった場合、コンピュータはハイバネーションを起動します。

ハイバネーションを起動すると、データがハードドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。



**注意** オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の消失を防ぐため、ディスクまたは外付けメディア カードの読み取りまたは書き込み中にスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。



**注記** コンピュータがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、ネットワーク通信やコンピュータ機能の実行が一切できなくなります。

#### スリープの起動と終了

システムは、バッテリー電源の使用時に操作しない状態が 10 分間続いた場合、または外部電源の使用時に操作しない状態が 25 分間続いた場合に、スリープを起動するよう出荷時に設定されています。

電源設定およびタイムアウトは Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]で変更できます。

コンピュータの電源がオンの場合、以下のどれかの方法でスリープを起動できます。

- 電源ボタンを押します。
- ディスプレイを閉じます。
- [スタート]→[電源]ボタンの順にクリックします。
- [スタート]→[ロック]ボタンの隣にある矢印→[スリープ]の順にクリックします。

以下のどれかの方法でスリープを終了できます。

- 電源ボタンを押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを開きます。

- キーボードのキーを押します。
- タッチパッドを操作します。

コンピュータがスリープを終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わり、作業を中断した時点の画面に戻ります。



**注記** 復帰する時にパスワードを要求するように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

## ハイバネーションの起動と終了

システムは、バッテリー電源の使用時に操作しない状態が 120 分間続いた場合、外部電源の使用時に操作しない状態が 1080 分間（18 時間）続いた場合、または完全なローバッテリー状態になった場合に、ハイバネーションを起動するよう出荷時に設定されています。

電源設定およびタイムアウトは Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]で変更できます。

ハイバネーションを起動するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[ロック]ボタンの隣にある矢印の順にクリックします。
2. [休止状態]をクリックします。

または

- ▲ fn + f5 キーを押します。

ハイバネーションを終了するには、次の手順で操作します。

- ▲ 電源ボタンを押します。

電源ランプが点灯し、作業を中断した時点の画面に戻ります。



**注記** 復帰する時にパスワードを要求するように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

## バッテリー メーターの使用

バッテリー メーターはタスクバーの右端の通知領域にあります。バッテリー メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー残量を表示したり、別の電源プランを選択したりできます。

- バッテリー残量のパーセントと現在の電源プランを表示するには、ポインタをバッテリー メーターアイコンの上に移動します。
- [電源オプション]にアクセスしたり、電源プランを変更したりするには、バッテリー メーター アイコンをクリックして一覧から項目を選択します。

コンピュータがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかによって、バッテリー メーター アイコンはさまざまな形で表示されます。アイコンには、バッテリーが完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージも表示されます。

バッテリー メーター アイコンを表示または非表示にするには、次の手順で操作します。

1. タスクバーを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
2. [通知領域]タブをクリックします。

3. システムアイコンの下で、**[電源]**チェックボックスのチェックを外してバッテリーメーターアイコンを非表示にするか、**[電源]**チェックボックスにチェックを入れてバッテリーメーターアイコンを表示します。
4. **[OK]**をクリックします。

## 電源プランの使用

電源プランは、コンピュータがどのように電源を使用するかを管理するシステム設定の集まりです。電源プランは、節電やパフォーマンスの向上に役立ちます。

電源プランの設定を変更したり、独自の電源プランを作成したりできます。

### 現在の電源プランの表示

- ▲ タスクバーの右端にある通知領域のバッテリーメーターアイコンの上にポインタを移動します。  
または  
**[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[システムとメンテナンス]**→**[電源オプション]**の順に選択します。

### 異なる電源プランの選択

- ▲ 通知領域のバッテリーメーターアイコンをクリックし、リストから電源プランを選択します。  
または  
**[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[システムとメンテナンス]**→**[電源オプション]**の順に選択し、リストから電源プランを選択します。

### 電源プランのカスタマイズ

1. 通知領域のバッテリーメーターアイコン→**[その他の電源オプション]**の順にクリックします。  
または  
**[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[システムとメンテナンス]**→**[電源オプション]**の順に選択します。
2. 電源プランを選択し、**[プラン設定の変更]**をクリックします。
3. 必要に応じて、**[Turn off the display]**（ディスプレイをオフにする）と**[Put the computer to sleep]**（コンピュータをスリープ状態にする）のタイムアウト設定を変更します。
4. その他の設定を変更するには、**[詳細な電源設定の変更]**をクリックし、変更を行います。

### 復帰時のパスワード保護の設定

スリープまたはハイバネーション状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピュータを設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[システムとメンテナンス]**→**[電源オプション]**の順に選択します。
2. 左側のパネルで、**[復帰の際パスワードを必要とする]**をクリックします。

3. **[Change Settings that are currently unavailable]**（現在利用できない設定を変更する）をクリックします。
4. **[パスワードを必要とする（推奨）]**をクリックします。
5. **[変更の保存]**をクリックします。

## バッテリー電源の使用

充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されていない場合、コンピュータはバッテリー電源で動作します。外部 AC 電源に接続されている場合、コンピュータは AC 電源で動作します。

充電済みのバッテリーを装着したコンピュータが AC アダプタから電力が供給される外部 AC 電源で動作している場合、AC アダプタを取り外すと、電源がバッテリー電源に切り替わります。



**注記** 外部電源の接続を外すと、バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。ディスプレイの輝度を上げるには、**fn + f8** ホットキーを使用するか、AC アダプタを接続しなおします。

作業環境に応じて、バッテリーをコンピュータに装着しておくことも、ケースに保管しておくことも可能です。コンピュータを AC 電源に接続している間、常にバッテリーを装着しておけば、バッテリーは充電されていて、停電した場合でも作業データを守ることができます。コンピュータの電源がオフのときや、外部電源から切り離されているとき、バッテリーは徐々に放電します。



**警告！** 安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピュータに同梱されているバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

コンピュータのバッテリーの寿命は、電源管理の設定、コンピュータで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピュータに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

### [ヘルプとサポート]の[Battery Health]（バッテリー状態）の使用

[ヘルプとサポート]の[Learning Center]（ラーニング センター）にある[Battery Health]（バッテリー状態）セクションでは、以下のツールと情報が提供されます。

- バッテリーの性能をテストするためのバッテリー チェック ツール
- バッテリーの寿命を延ばすための、バッテリー ゲージの調整、電源管理、および適切な取り扱いと保管に関する情報
- バッテリーの種類、仕様、ライフ サイクル、および容量に関する情報

[Battery Health]にアクセスするには、次の手順で操作します。

▲ [スタート]→[ヘルプとサポート]→[Learning Center]→[Battery Health]の順に選択します。

### バッテリー残量の表示

▲ タスクバーの右端にある通知領域のバッテリー メーター アイコンの上にポインタを移動します。  
または

[Windows Mobility Center]で、バッテリーの推定残量を分単位で表示します。

▲ バッテリー メーター アイコン→[Windows Mobility Center]の順にクリックします。

または

[スタート]→[コントロール パネル]→[モバイル コンピュータ]→[Windows Mobility Center]の順に選択します。

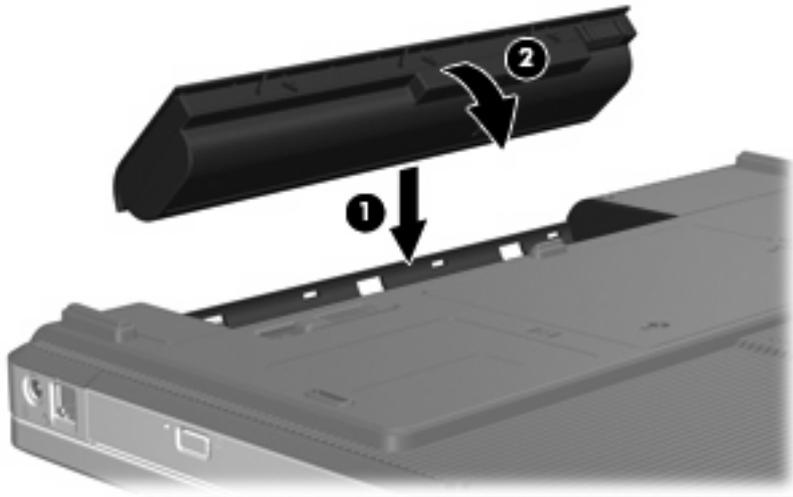
表示される時間は、現在のレベルでバッテリーの電力を使い続けた場合にバッテリーを使用できる推定残り時間を示します。たとえば、DVDの再生を開始すると残り時間が短くなり、停止すると残り時間が長くなります。

## バッテリーの着脱

**△ 注意** 電源にバッテリーのみを使用している状態でバッテリーを取り外す場合は、情報が失われることを防ぐため、バッテリーを取り外す前にハイバネーションを起動するかコンピュータの電源を切ります。

バッテリーを装着するには、以下の手順で操作します。

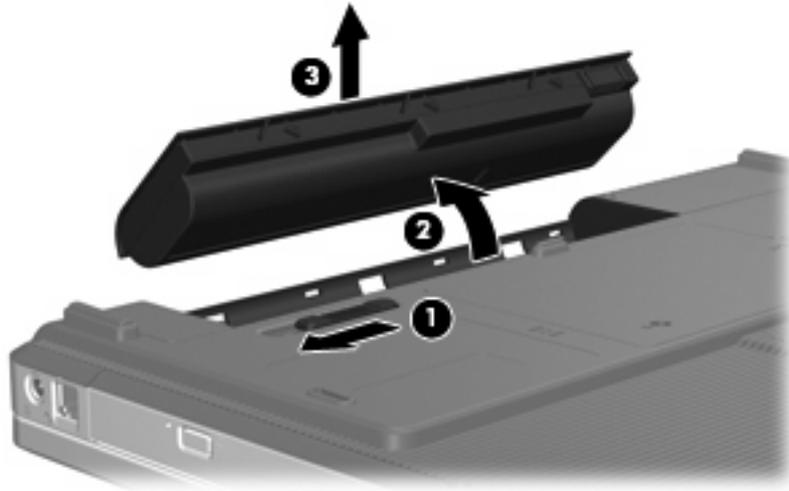
1. バッテリー ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーをバッテリー ベイに挿入し (1)、しっかりと収まるまで下向きに回転させるようにして (2) 取り付けます。



バッテリーを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. バッテリー ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリー リリース ラッチをスライドさせて (1) バッテリーの固定を解除します。

3. バッテリーを回転させるようにして引き上げて (2)、コンピュータから取り外します (3)。



## バッテリーの充電

**警告!** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。

コンピュータを外部電源 (AC アダプタ経由)、別売の電源アダプタ、別売の拡張製品、または別売のドッキング デバイスに接続すると、バッテリーの充電が開始されます。

バッテリーは、コンピュータの電源が入っているかどうかにかかわらず充電されますが、電源を切ったときの方が早く充電が完了します。

バッテリーが新しいか 2 週間以上使用されていない場合、またはバッテリーの温度が室温よりも高すぎたり低すぎたりする場合、充電に時間がかかることがあります。

バッテリーの寿命を延ばし、バッテリー残量が正確に表示されるようにするには、以下の点に注意してください。

- 新しいバッテリーを充電する場合は、コンピュータの電源を入れる前にバッテリーを完全に充電してください。
- バッテリー ランプが消灯するまでバッテリーを充電してください。

**注記** コンピュータの電源が入っている状態でバッテリーを充電すると、バッテリーが完全に充電される前に通知領域のバッテリー メーターに 100%と表示される場合があります。

- 通常の使用で完全充電時の 5%未満になるまでバッテリーを放電してから充電してください。
- 1 か月以上使用していないバッテリーは、単に充電を行うのではなく、バッテリー ゲージの調整を行います。

バッテリー ランプに以下のように充電状態が表示されます。

- 点灯： バッテリーが充電中です。
- 点滅： バッテリーはローバッテリー状態になっています。充電は行われていません。
- 消灯： バッテリーの充電が完了しているか、バッテリーが使用中か、バッテリーが装着されていない状態です。

## ローバッテリー状態への対処

ここでは、出荷時設定の警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ローバッテリー状態の警告とシステム応答の設定は、Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]で変更できます。[電源オプション]ウィンドウでの設定は、ランプの状態には影響しません。

### ローバッテリー状態の確認

コンピュータの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態になると、バッテリー ランプが点滅します。

ローバッテリー状態を解決しないと完全なローバッテリー状態に入り、バッテリー ランプが点滅し続けます。

完全なローバッテリーの状態になった場合、コンピュータでは以下の処理が行われます。

- ハイバネーションが有効で、コンピュータの電源が入っているかスリープ状態のときは、ハイバネーションが起動します。
- ハイバネーションが無効で、コンピュータの電源が入っているかスリープ状態のときは、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存していない情報は失われます。

### ローバッテリー状態の解決



**注意** 情報の消失を防ぐため、コンピュータが完全なローバッテリー状態になり、ハイバネーションが起動した場合は、電源ランプが消灯するまで電源を入れしないでください。

#### 外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態の解決

以下のデバイスのどれかを接続します。

- AC アダプタ
- 別売の拡張製品またはドッキング デバイス
- 別売の電源アダプタ

#### 充電済みのバッテリーを使用できる場合のローバッテリー状態の解決

1. コンピュータの電源を切るか、ハイバネーションを起動します。
2. 放電したバッテリーを取り出し、充電済みのバッテリーを装着します。
3. コンピュータの電源を入れます。

#### 電源を使用できない場合のローバッテリー状態の解決

- ▲ ハイバネーションを起動します。

または

作業中のデータを保存してコンピュータをシャットダウンします。

## ハイバネーションを終了できない場合のローバッテリー状態の解決

ハイバネーションを終了するための十分な電力がコンピュータにない場合は、以下の手順で操作します。

1. 充電済みのバッテリーを装着するか、コンピュータを外部電源に接続します。
2. 電源ボタンを押してハイバネーションを終了します。

## バッテリー ゲージの調整

バッテリー ゲージの調整は、以下の場合に必要です。

- バッテリー充電情報の表示が不正確な場合
- バッテリーの通常の動作時間が極端に変化した場合

バッテリーを頻繁に使用している場合でも、1か月に2回以上バッテリー ゲージを調整する必要はありません。また、新しいバッテリーを初めて使用する前にバッテリー ゲージを調整する必要はありません。

### 手順 1：バッテリーの完全な充電



**警告！** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。



**注記** バッテリーは、コンピュータの電源が入っているかどうかにかかわらず充電されますが、電源を切ったときの方が早く充電が完了します。

バッテリーを完全に充電するには、次の手順で操作します。

1. コンピュータにバッテリーを装着します。
2. コンピュータを AC アダプタ、別売の電源アダプタ、別売の拡張製品、または別売のドッキング デバイスに接続し、そのアダプタまたはデバイスを外部電源に接続します。

コンピュータのバッテリー ランプが点灯します。

3. バッテリーが完全に充電されるまで、コンピュータを外部電源に接続しておきます。  
充電が完了すると、コンピュータのバッテリー ランプが消灯します。

### 手順 2：ハイバネーションおよびスリープの無効化

1. 通知領域のバッテリー メーター アイコン→[その他の電源オプション]の順にクリックします。  
または  
[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。
2. 現在の電源プランで、[プラン設定の変更]をクリックします。
3. バッテリー ゲージの調整後に設定を元に戻せるように、[バッテリー駆動]列の[Turn off the display] (ディスプレイをオフにする) および[Put the computer to sleep] (コンピュータをスリープ状態にする) の設定を記録しておきます。
4. [Turn off the display]と[Put the computer to sleep]の設定を[しない]に変更します。
5. [詳細な電源設定の変更]をクリックします。

6. [スリープ]の横のプラス記号→[次の時間が経過後休止状態にする]の横のプラス記号の順にクリックします。
7. バッテリー ゲージの調整後に設定を元に戻せるように、[次の時間が経過後休止状態にする]の下の[バッテリー駆動]の設定を記録しておきます。
8. [バッテリー駆動]ボックスに「Never」と入力します。
9. [OK]をクリックします。
10. [変更の保存]をクリックします。

### 手順 3：バッテリーの放電

バッテリーの放電中は、コンピュータの電源を入れたままにしておく必要があります。バッテリーは、コンピュータを使用しているかどうかにかかわらず放電できますが、使用している方が早く放電が完了します。

- 放電中にコンピュータを放置しておく場合は、放電を始める前に作業中のファイルを保存してください。
- 放電中にコンピュータをときどき使用し、省電力設定を利用していた場合、放電処理中はシステムの動作が次のようになります。
  - モニタが自動的にオフになりません。
  - コンピュータがアイドル状態のときでも、ハードドライブの速度が自動的に低下しません。
  - システムによるハイバネーションは起動されません。

バッテリーを放電するには、次の手順で操作します。

1. コンピュータを外部電源から切断します。ただし、コンピュータの電源は切らないでください。
2. バッテリーが放電するまで、バッテリー電源でコンピュータを動作させます。バッテリーをローバッテリー状態になるまで放電すると、バッテリー ランプが点滅し始めます。バッテリーが放電すると、バッテリー ランプが消灯して、コンピュータの電源が切れます。

### 手順 4：バッテリーの完全な再充電

バッテリーを再充電するには、次の手順で操作します。

1. コンピュータを外部電源に接続して、バッテリーが完全に再充電されるまで接続したままにします。再充電が完了すると、コンピュータのバッテリー ランプが消灯します。

バッテリーの再充電中でもコンピュータは使用できますが、電源を切っておいた方が早く充電が完了します。

2. コンピュータの電源を切っていた場合は、バッテリーが完全に充電されてバッテリー ランプが消灯した後で、コンピュータの電源を入れます。

## 手順 5：ハイバネーションおよびスリープの再有効化



**注意** バッテリー ゲージの調整後にハイバネーションを有効にしないと、コンピュータが完全なローバッテリー状態になった場合、バッテリーが完全に放電して情報が失われるおそれがあります。

1. 通知領域のバッテリー メーター アイコン→[その他の電源オプション]の順にクリックします。  
または  
[スタート]→[コントロール パネル]→[システムとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。
2. 現在の電源プランで、[プラン設定の変更]をクリックします。
3. [バッテリー駆動]列の項目を、記録しておいた設定に戻します。
4. [詳細な電源設定の変更]をクリックします。
5. [スリープ]の横のプラス記号→[次の時間が経過後休止状態にする]の横のプラス記号の順にクリックします。
6. [バッテリー駆動]列を、記録しておいた設定に戻します。
7. [OK]をクリックします。
8. [変更の保存]をクリックします。

## バッテリーの節電

- Windows の[コントロール パネル]の[電源オプション]で、低消費電力設定を選択します。
- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続とローカル エリア ネットワーク (LAN) 接続をオフにして、モデムを使用するアプリケーションは使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピュータから取り外します。
- 使用していない外付けメディア カードを停止するか、無効にするか、または取り外します。
- 必要に応じて、**fn + f7** および **fn + f8** ホットキーを使用して画面の輝度を調節します。
- しばらく作業を行わないときは、スリープまたはハイバネーションを起動するか、コンピュータの電源を切ります。

## バッテリーの保管



**注意** 故障の原因となりますので、バッテリーを温度の高い場所に長時間放置しないでください。

2 週間以上コンピュータを使用せず外部電源から切り離しておく場合、バッテリーはコンピュータから取り出して保管してください。

保管中のバッテリーの放電を抑えるには、バッテリーを気温や湿度の低い場所に保管してください。

1 か月以上保管したバッテリーを使用するときは、最初にバッテリー ゲージの調整を行ってください。

## 使用済みバッテリーの処理



**警告！** 化学薬品による火傷や発火のおそれがありますので、バッテリーを分解したり、壊したり、穴をあけたりしないでください。また、バッテリーの接点をショートさせたり、バッテリーを火や水の中に捨てたりしないでください。さらに、60°Cより高温の環境に放置しないでください。バッテリーを交換する場合は、このコンピュータでの使用が認定されているバッテリーだけを使用してください。

バッテリーの処理については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

## 外部 AC 電源の使用

外部 AC 電源は、以下のどれかのデバイスを通じて供給されます。



**警告！** 安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピュータを使用する場合は、コンピュータに同梱されている AC アダプタ、HP が提供する交換用 AC アダプタ、または HP から購入した対応する AC アダプタを使用してください。

- コンピュータに付属の AC アダプタ
- 別売のドッキング デバイスまたは拡張製品
- 別売の電源アダプタ

以下の場合、コンピュータを外部 AC 電源に接続してください。

- バッテリー充電するか、バッテリー ゲージを調整する場合



**警告！** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。

- システム ソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- CD または DVD に情報を書き込む場合

コンピュータを外部 AC 電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が始まります。
- コンピュータの電源が入っている場合、通知領域のバッテリー メーター アイコンの表示が変わります。

外部 AC 電源の接続を外すと、以下のようになります。

- コンピュータの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。ディスプレイの輝度を上げるには、**fn + f8** ホットキーを押すか、AC アダプタを再接続します。

## AC アダプタの接続



**警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。

コンピュータへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コードをコンピュータからではなくコンセントから抜いてください。

安全に使用するため、必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。2 ピンのアダプタを接続するなどして電源コードのアース端子を無効にしないでください。アース端子は重要な安全上の機能です。

コンピュータを外部 AC 電源に接続するには、次の手順を行います。

1. AC アダプタをコンピュータの電源コネクタに接続します (1)。
2. 電源コードを AC アダプタに差し込みます (2)。

3. 電源コードのもう一方の端を AC 電源コンセントに差し込みます (3)。



## コンピュータのシャットダウン

**△ 注意** コンピュータをシャットダウンすると、保存していない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドは、オペレーティング システムを含む、開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピュータの電源を切ります。

以下の場合、コンピュータをシャットダウンします。

- バッテリーを交換したりコンピュータ内部の部品に触れたりする必要がある場合
- USB ポートには接続しない外付けハードウェア デバイスを接続する場合
- コンピュータを長期間使わず、外部電源から切り離す場合

コンピュータをシャットダウンするには、次の手順で操作します。

**📝 注記** コンピュータがスリープ状態またはハイバネーション状態の場合は、シャットダウンする前にスリープまたはハイバネーションを終了させる必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]→[ロック]ボタンの隣にある矢印の順にクリックします。
3. [シャットダウン]をクリックします。

コンピュータが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、次の手順に沿って緊急シャットダウンを行います。

- **ctrl + alt + delete** キーを押し、画面上の[電源]ボタンをクリックします。
- コンピュータ本体の電源ボタンを 5 秒以上押し続けます。
- コンピュータを外部電源から切り離し、バッテリーを取り出します。

## 4 ドライブ

### ドライブの取り扱い上の注意

ドライブは、コンピュータ コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントです。そのため、注意して取り扱う必要があります。ドライブを取り扱う前に、次に示す注意事項を参照してください。特定の手順に関する注意事項は、操作手順の説明に含まれています。



**注意** コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスリープを起動してください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。

リムーバブルドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり強い力を加えたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムから電源を切ります。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

ドライブ内のメディアへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

バッテリー パックのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリーパックが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、直接液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

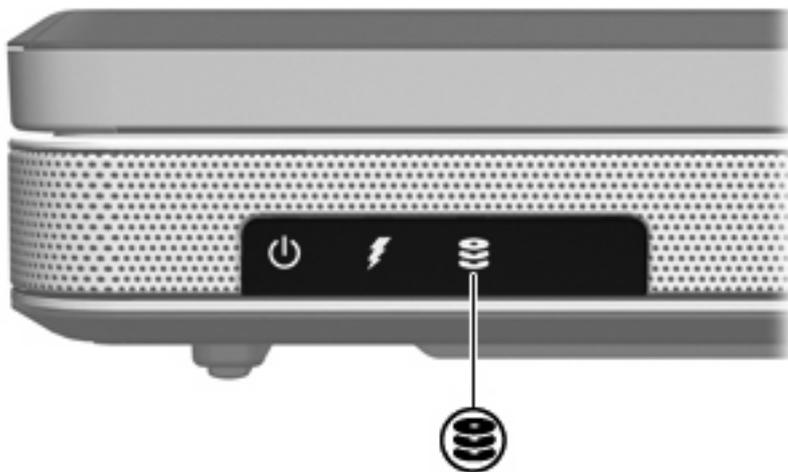
ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出します。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をでチェックするベルトコンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

## IDE ドライブ ランプ

IDE ドライブ ランプは、メイン ハードドライブまたはオプティカル ドライブにアクセスしているときに点滅します。



## ハードドライブ

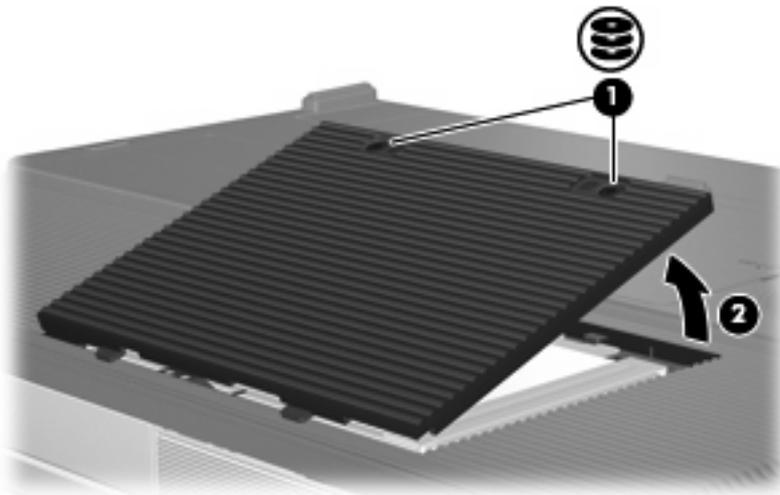
**△ 注意** システムのロックや情報の損失を防ぐため、以下の注意を守ってください。

ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションの状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティングシステムをシャットダウンします。

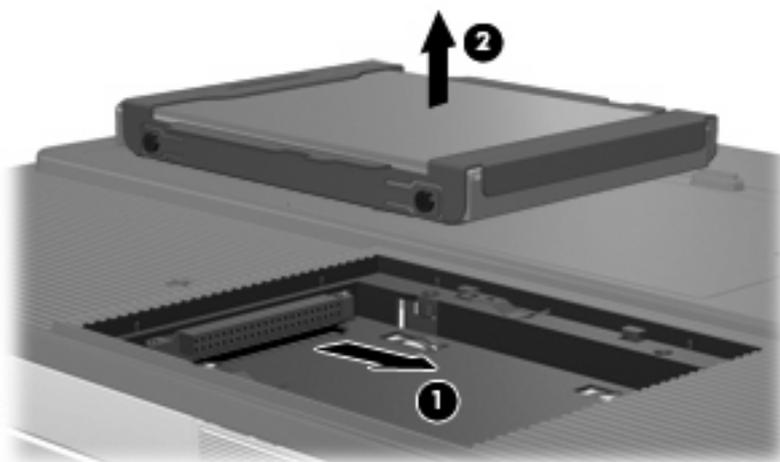
ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータの電源を切り、ディスプレイを閉じます。
3. ハードドライブ ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返します。
4. ハードドライブ カバーの2つのネジ (1) を緩めます。
5. ハードドライブ カバーを持ち上げて (2)、コンピュータから取り外します。



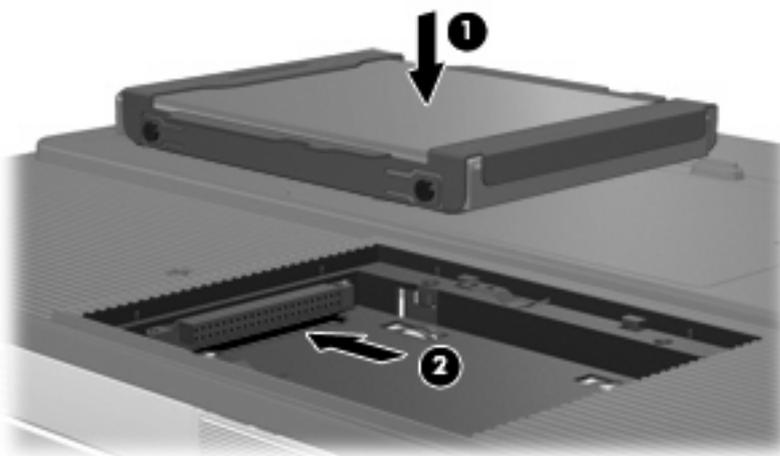
6. ハードドライブを右にスライドさせて (1)、固定を解除します。

7. ハードドライブをコンピュータから持ち上げます (2)。



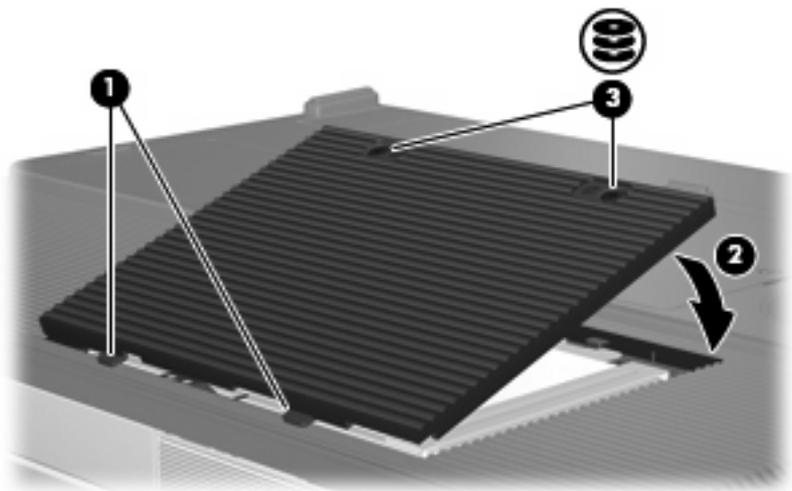
ハードドライブを装着するには、以下の手順で操作します。

1. ハードドライブを、ハードドライブ ベイに挿入します (1)。
2. 所定の位置に固定されるまで、ハードドライブをハードドライブのコネクタに向けてスライドさせます (2)。



3. ハードドライブ カバーのタブ (1) を、コンピュータのくぼみに合わせます。
4. カバーを閉じます (2)。

5. ハードドライブ カバーのネジ (3) を締めます。



## オプティカルドライブ

DVD-ROM などのオプティカルドライブは、オプティカルディスク（CD および DVD）をサポートします。これらのディスクは、情報を保管または移動したり、動画や音楽を再生したりするために使用します。DVDの方が、CDより大きい容量を扱うことができます。

オプティカルドライブでは次の表に示すようにコンピュータから読み取りまたは書き込みができません。

オプティカルドライブの種類	CD-ROM および DVD-ROM の読み取り	CD-RW への書き込み	DVD±RW/R への書き込み	LightScribe
DVD-ROM/CD-RW ドライブ	可	可	不可	不可
DVD±RW ドライブ（2層記録対応）	可	可	可	不可
LightScribe DVD±RW（2層記録対応）	可	可	可	可



**注記** ここに示すオプティカルドライブによっては、コンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカルドライブが上記の一覧に記載されていない場合があります。

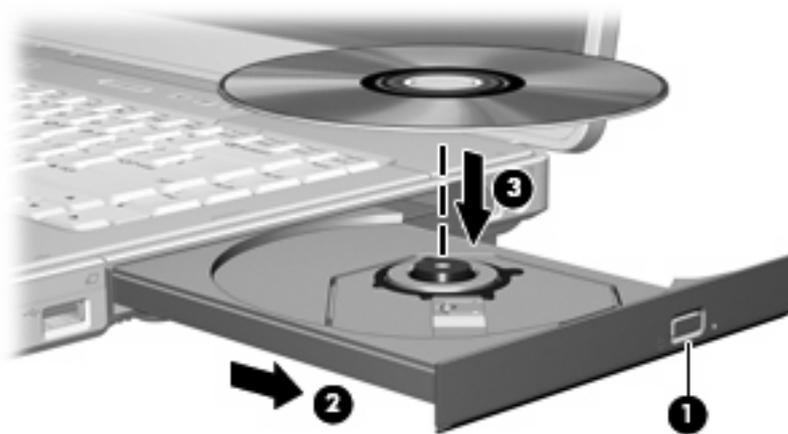
## オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロントパネルにあるリリース ボタン (1) を押して、メディアトレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイをゆっくりと引き出します (2)。
4. CD または DVD の表面に触れないように端を持ち、ラベルを上にしてトレイの回転軸に置きます。



**注記** メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置きます。

5. ディスクをそっと下に押し (3)、トレイの回転軸にはめ込みます。



6. メディアトレイを閉じます。



**注記** ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。起動するメディアプレーヤをあらかじめ選択していない場合は、[自動再生]ダイアログボックスが開き、メディアのコンテンツ (内容) をどのように扱うかについての選択を求められます。

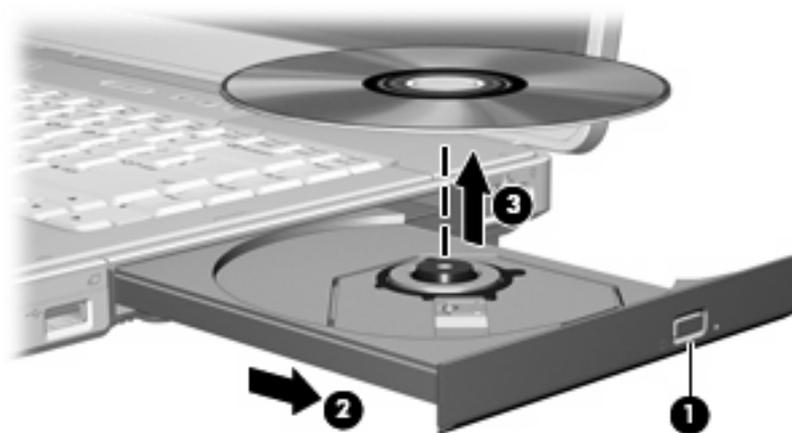
## 光学ディスクの取り出し（電源使用時）

コンピュータが外部電源またはバッテリー電源で動作している場合は、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロントパネルにあるリリースボタン（1）を押して、メディアトレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（2）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（3）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。



**注記** メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。



4. メディアトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

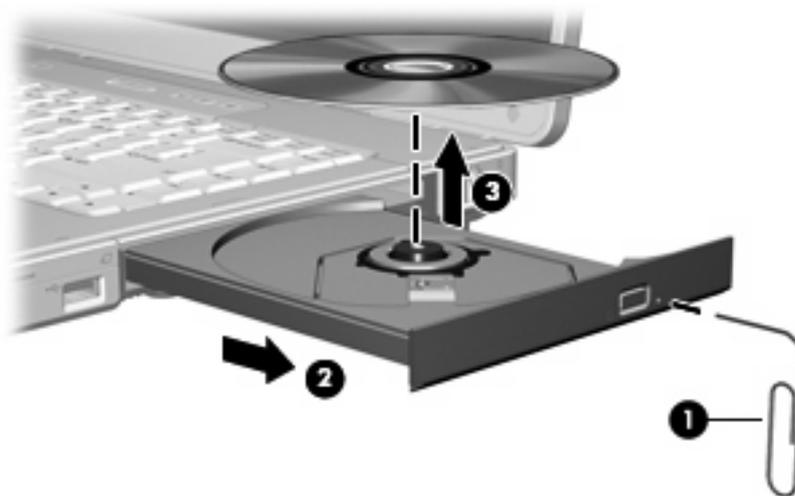
## 光学ディスクの取り出し（電源切断時）

外部電源またはバッテリー電源を使用できない場合は、以下の手順で操作します。

1. ドライブのフロントパネルにあるリリースアクセスにクリップ (1) の端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディアトレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します (2)。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します (3)。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。



**注記** メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。



4. メディアトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

## スリープまたはハイバネーション状態の防止



**注意** オーディオやビデオの劣化または再生機能の損失を防ぐため、CD や DVD の読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

情報の損失を防ぐため、CD や DVD への書き込み時にスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

ドライブ メディア（CD や DVD など）を再生中にスリープまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断される場合があります。
- 再生を続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。
- CD または DVD を再び起動して、オーディオまたはビデオの再生を再開する必要がある場合があります。

---

## 5 マルチメディア

### マルチメディア ハードウェア

#### オプティカル ドライブの使用

オプティカル ドライブを使用して CD や DVD の再生、コピー、または作成が可能です。ただし、取り付けられているドライブの種類やインストールされているソフトウェアにより、できる作業は異なります。

#### 取り付けられているオプティカル ドライブの確認

コンピュータに取り付けられているオプティカル ドライブの種類を表示するには、以下の操作を行います。

▲ [スタート]→[コンピュータ]の順に選択します。

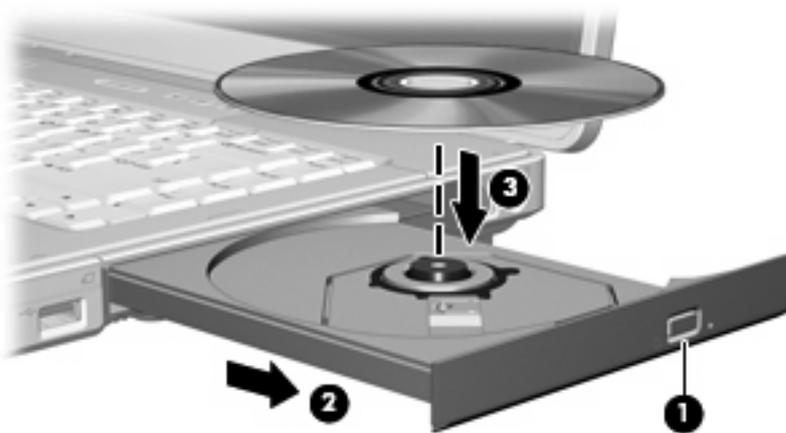
## オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン (1) を押して、メディア トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイをゆっくりと引き出します (2)。
4. CD または DVD の表面に触れないように端を持ち、ラベルを上にしてトレイの回転軸に置きます。



**注記** メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置きます。

5. ディスクをそっと下に押して (3)、トレイの回転軸にはめ込みます。



6. メディア トレイを閉じます。

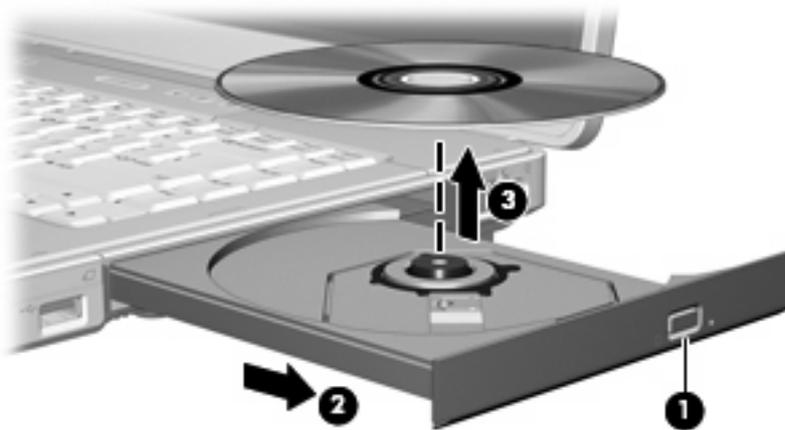


**注記** ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。起動するメディア プレーヤをあらかじめ選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メディアのコンテンツ (内容) をどのように扱うかについての選択を求められます。

## オプティカル ディスクの取り出し（電源使用時）

コンピュータが外部電源またはバッテリー電源で動作している場合は、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロントパネルにあるリリース ボタン（1）を押して、メディアトレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（2）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（3）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。



**注記** メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。

4. メディアトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

## オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時）

外部電源またはバッテリー電源を使用できない場合は、以下の手順で操作します。

1. ドライブのフロントパネルにあるリリース アクセスにクリップ（1）の端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（2）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（3）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。



**注記** メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出しません。



4. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

## メディア操作ホットキーの使用

メディア操作ホットキーは、**fn** キー (1) とファンクションキーのうち4つとの組み合わせです。これらのキーで、オプティカルドライブに挿入されているオーディオ CD や DVD の再生を制御できます。



**注記** 挿入されているビデオ CD の再生を制御するには、ビデオ CD プレーヤーアプリケーション内のメディア制御用ボタン類を使用します。

- 挿入されているオーディオ CD や DVD を再生、一時停止、または再開するには、**fn + f9** キー (2) を押します。
- 挿入されている再生中のオーディオ CD または DVD を停止するには、**fn + f10** キー (3) を押します。
- 再生中のオーディオ CD の前のトラックまたは DVD の前のチャプタを再生するには、**fn + f11** キー (4) を押します。
- 再生中のオーディオ CD の次のトラックまたは DVD の次のチャプタを再生するには、**fn + f12** キー (5) を押します。



## オーディオ機能の使用

次の図と表では、コンピュータのオーディオ機能について説明します。



名称	説明
(1) 音量下げボタン	コンピュータの音量を下げます
(2) 音量上げボタン	コンピュータの音量を上げます
(3) ミュート ボタン	コンピュータの音量を消音（ミュート）します
(4) オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売のコンピュータ用ヘッドセットまたはマイクを接続します
(5) オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオなどを接続します
(6) スピーカ（×2）	コンピュータのサウンドを出力します

### オーディオ入力（マイク）コネクタの使用

コンピュータには、別売のモノラル（シングル チャネル）マイクに対応するマイク コネクタが装備されています。一部のモデルは、ステレオ（デュアル チャネル）マイクにも対応しています。



**注記** マイクをマイク コネクタに接続する場合は、3.5 mm プラグのマイクを使用してください。

### オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタの使用



**警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。

ヘッドフォン コネクタは、ヘッドフォンを接続する他に、テレビやビデオデッキなどのオーディオ/ビデオ機器のオーディオ機能を接続するためにも使用します。

ヘッドフォン コネクタにデバイスを接続する場合、3.5 mm のステレオ プラグのみを使用してください。



**注記** ヘッドフォンコネクタにデバイスを接続すると、内蔵スピーカは無効になります。

## 音量の調整

次のどれかを使用して、音量を調節できます。

- コンピュータ本体の音量ボタン：
  - 消音したり音量を元に戻したりするには、ミュート ボタンを押します。
  - 音量を下げるには、音量下げボタンを押します。
  - 音量を上げるには、音量上げボタンを押します。



**注記** 音量ボタンを押すと鳴る音は、工場出荷時に有効に設定されています。この音はセットアップユーティリティ (f10) で無効に設定できます。

- Windows の[ボリューム コントロール]：
  - a. タスクバーの右端にある通知領域の[音量]アイコンをクリックします。
  - b. スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。[ミュート]アイコンをクリックして音量を消音します。

または

- a. 通知領域の[音量]アイコンを右クリックして、[音量ミキサを開く]をクリックします。
- b. [デバイス]列で音量スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。[ミュート]アイコンをクリックして消音することもできます。

[音量]アイコンが通知領域に表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを通知領域に追加します。

- a. 通知領域で右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- b. [通知領域]タブをクリックします。
- c. [システム]アイコンの下の[音量]チェック ボックスにチェックを入れます。
- d. [OK]をクリックします。

音量を調整できるアプリケーションもあります。

## ビデオ機能の使用

コンピュータには、次のビデオ機能が搭載されています。

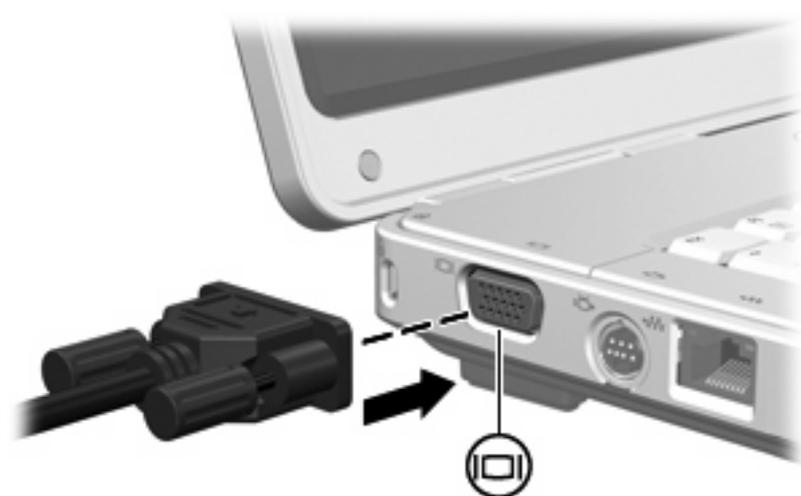
- マルチメディア機能を最大限に活用するさまざまな種類のビデオ コンポーネントに接続する、Sビデオ出力コネクタ
- テレビ、モニター、またはプロジェクタをコンピュータに接続する外付けモニター ポート

### 外付けモニター ポートの使用

外付けモニター ポートにより、外付けディスプレイ デバイスをコンピュータに接続できます。

ディスプレイ デバイスをコンピュータに接続するには、以下の操作を行います。

- ▲ デバイスのケーブルを外付けモニター ポートに接続します。



**注記** 正しく接続された外付けディスプレイ デバイ스에 画像が表示されない場合は、**fn + f4** キーを押して画像をデバイスに転送します。

## S ビデオ出力コネクタの使用

7 ピンの S ビデオ出力コネクタにより、テレビ、ビデオデッキ、ビデオカメラ、オーバーヘッド プロジェクタ (OHP)、ビデオ キャプチャ カードなどの別売の S ビデオ機器を接続できます。

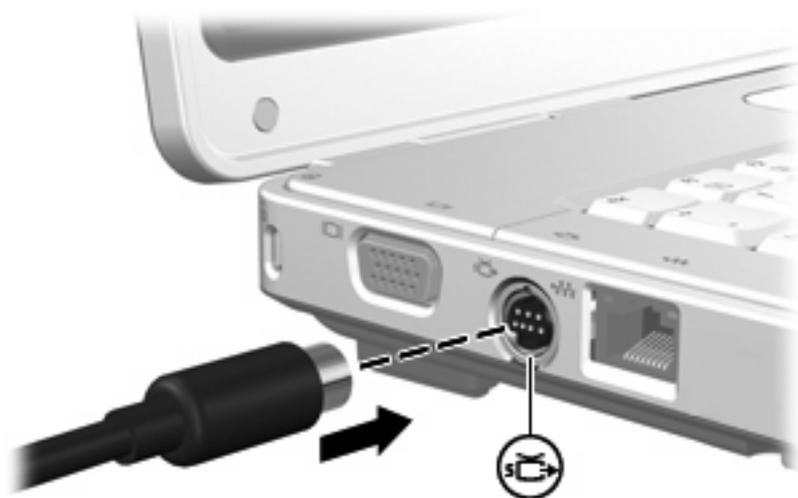
コンピュータの S ビデオ出力コネクタには、1 台の S ビデオ機器を接続できます。その際、コンピュータのディスプレイまたはその他のサポートされている外付けディスプレイにも、同時に画像を表示できます。



**注記** ビデオ信号を S ビデオ出力コネクタ経由で送信するには、一般の電化製品販売店で入手可能な S ビデオ ケーブルが必要です。お使いのコンピュータで再生した DVD の動画をテレビで表示するなど、オーディオ機能とビデオ機能を組み合わせる場合は、一般の電化製品販売店で入手可能な標準のオーディオ ケーブルをヘッドフォン コネクタに接続する必要があります。

ビデオ機器を S ビデオ出力コネクタに接続するには、以下の手順で操作します。

1. S ビデオ ケーブルの一端をコンピュータの S ビデオ出力コネクタに接続します。



2. ビデオ機器に付属の説明書の説明に沿って、ケーブルのもう一方の端をビデオ機器に接続します。
3. **fn + f4** キーを押して、コンピュータに接続されているディスプレイ デバイス間で表示画面を切り替えます。

## マルチメディア ソフトウェア

お使いのコンピュータにはマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。一部のモデルでは、付属のオプティカル ディスクに追加のマルチメディア ソフトウェアが収録されています。

コンピュータに搭載されているハードウェアおよびソフトウェアによっては、次のマルチメディアに関する操作がサポートされている場合があります。

- オーディオ/ビデオ CD、オーディオ/ビデオ DVD、およびインターネット ラジオを含むデジタルメディアの再生
- データ CD の作成またはコピー
- オーディオ CD の作成、編集、および書き込み
- ビデオまたは動画の DVD やビデオ CD での作成、編集、および書き込み



**注記** コンピュータにインストールされているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの説明書を参照してください。これらの説明書は CD または該当するアプリケーション内のヘルプ ファイルとして提供されます。ソフトウェアの製造元の Web サイトから説明書を入手できる場合もあります。

## プリインストールされているマルチメディア ソフトウェアの確認

コンピュータにプリインストールされているマルチメディア ソフトウェアを確認および使用するには、以下の操作を行います。

- ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択します。



**注記** コンピュータにマルチメディア ソフトウェアを再インストールすることもできます。[スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup]の順に選択します。

## CD からのマルチメディア ソフトウェアのインストール（一部のモデルのみ）

コンピュータに同梱されている CD からマルチメディア ソフトウェアをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. マルチメディア ソフトウェアの CD を、オプティカル ドライブに挿入します。
2. インストール ウィザードが開いたら、画面上のインストール手順に沿って操作します。
3. 画面に指示が表示されたら、コンピュータを再起動します。

インストールする CD の各マルチメディア ソフトウェアに対してこのインストール手順を繰り返します。

## DVDPlay の使用

DVDPlay は、簡単で使いやすいインターフェースを通じて DVD ムービーを楽しむことができるソフトウェア ソリューションです。

DVDPlay を起動するには、以下の操作を行います。

- ▲ デスクトップの[DVDPlay]アイコンをダブルクリックします。

または

**[スタート]→[すべてのプログラム]→[DVDPlay]**の順にクリックします。

詳しくは、DVDPlay のヘルプを参照してください。

## マルチメディア ソフトウェアの使用

コンピュータにインストールされているマルチメディア ソフトウェアを使用するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]**の順に選択し、使用するマルチメディア アプリケーションを開きます。たとえば、Windows Media Player でオーディオ CD を再生する場合、**[Windows Media Player]**を選択します。



**注記** サブフォルダに含まれているアプリケーションもあります。

2. オーディオ CD などのメディア ディスクを、オプティカル ドライブに挿入します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

または

1. オーディオ CD などのメディア ディスクを、オプティカル ドライブに挿入します。  
[自動再生]ダイアログ ボックスが開きます。
2. タスクの一覧から、マルチメディア タスクをクリックします。

## 再生中の干渉からの保護

再生機能が失われたり再生品質が劣化したりする可能性を下げるには、以下のことを行ってください。

- CD または DVD を再生する前に作業内容を保存し、開いているすべてのアプリケーションを終了します。
- ディスクの再生中は、ハードウェアの着脱は行わないでください。

ディスクの再生中にハイパネーションまたはスリープを起動しないでください。起動すると、続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。**[いいえ]**をクリックすると次のようになります。

- 再生が再開します。

または

- 再生が停止し、画面表示が消えます。CD または DVD の再生に戻るには、電源ボタンを押してディスクを再び起動します。

## CD または DVD の書き込み処理の保護



**注意** 情報の損失およびディスクの損傷を防ぐため、次の注意事項を必ず守ってください。

ディスクに書き込む前に、コンピュータを安定した外部電源に接続します。コンピュータがバッテリー電源で動作しているときは、ディスクに書き込まないでください。

ディスクに書き込む前に、使用するディスク ソフトウェア以外の開いているすべてのアプリケーションを閉じます。

コピー元のディスクからコピー先のディスクへ、またはネットワーク ドライブからコピー先のディスクへ直接コピーしないでください。コピー元のディスクまたはネットワーク ドライブからハードドライブへコピーしてから、ハードドライブからコピー先のディスクへコピーします。

ディスクへの書き込みが行われている間は、コンピュータのキーボードを使用したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

## DVD の地域設定の変更

著作権で保護されたファイルが含まれているほとんどの DVD には、地域コードも含まれています。地域コードは、世界的なレベルで著作権を保護します。

DVD の地域コードが、お使いの DVD ドライブの地域設定と一致する場合にのみ、その地域コードが含まれている DVD を再生できます。

DVD の地域コードがお使いのドライブの地域設定と一致しない場合は、その DVD をドライブに挿入すると [このコンテンツの再生は、この地域（リージョン コード）では許可されていません。] というメッセージが表示されます。この DVD を再生するには、お使いの DVD ドライブの地域設定を変更する必要があります。DVD の地域設定は、オペレーティング システムまたは一部の DVD プレーヤーで変更できます。



**注意** DVD ドライブの地域設定は、5 回までしか変更できません。

5 回目に選択した地域設定が、DVD ドライブの永続的な地域設定になります。

ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、[DVD 地域] タブの [残り変更回数] フィールドに表示されます。このフィールドの数には、5 回目の永続的な変更が含まれます。

オペレーティング システムで設定を変更するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[コンピュータ]→[システムのプロパティ]の順に選択します。
2. 左側のパネルで、[デバイス マネージャ]をクリックします。



**注記** コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、アクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

3. [DVD/CD-ROM ドライブ]の横の[+]記号をクリックします。
4. 地域設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、次に[プロパティ]をクリックします。
5. [DVD 地域]タブで変更を行います。
6. [OK]をクリックします。

## 著作権に関する警告について

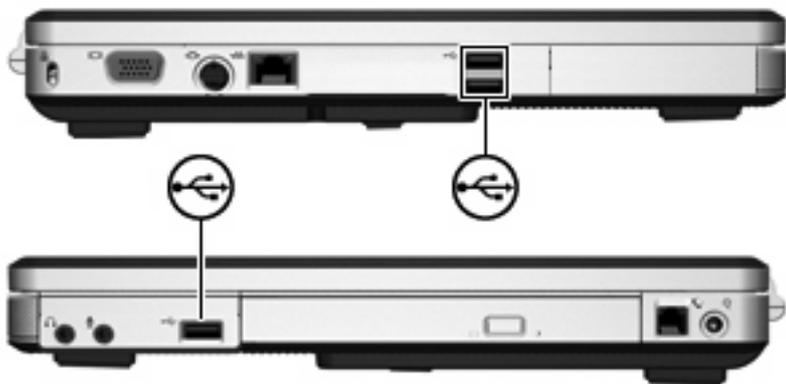
コンピュータ プログラム、フィルム、放送内容、録音内容などの著作権により保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法に違反する行為です。このコンピュータをそのような目的に使用しないでください。

## 6 外付けデバイス

### USB デバイスの使用

USB (Universal Serial Bus) は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスをコンピュータに接続するためのハードウェア インタフェースです。ハブを使うとシステムに USB ポートを追加できます。ハブは、コンピュータや他のハブに接続できます。

このコンピュータには標準 USB ポートが左側面に 2 つ装備されています。一部のモデルのみ、コンピュータの右側面に 3 つ目の USB ポートが装備されています。このコンピュータの USB ポートは USB 2.0 および USB 1.1 のデバイスに対応しています。



### USB デバイスの接続

**注意** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB ポートに接続します。オペレーティング システムによって音が鳴り、デバイスが検出されたことが示されます。

**注記** USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています]というメッセージが表示されます。

## USB デバイスの停止



**注意** 情報の損失やシステムが反応しなくなることを防ぐために、USB デバイスを取り外す前にデバイスを停止します。

USB デバイスを停止するには、以下の手順で動作します。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをダブルクリックします。
2. 一覧から USB デバイスを選んでクリックします。



**注記** [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]をクリックします。

3. [停止]→[OK]の順にクリックします。

## 必要な USB ソフトウェア

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

# 7 メモリ モジュール

## メモリ モジュールの追加または交換

お使いのコンピュータには、1基のメモリ モジュール コンパートメントが本体の裏面に装備されています。コンピュータのメモリを増設するには、メモリ モジュールを空の拡張メモリ モジュール スロットに追加するか、メインメモリ モジュール スロットに装着されているメモリ モジュールをアップグレードします。



**警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、メモリ モジュールを取り付ける前に、電源コードとすべてのバッテリーをコンピュータから取り外してください。



**注意** 静電気（ESD）によって電子部品が損傷することがあります。作業を始める前に、アースされた金属面に触るなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

メモリ モジュールを追加または交換するには、以下の手順で操作します。

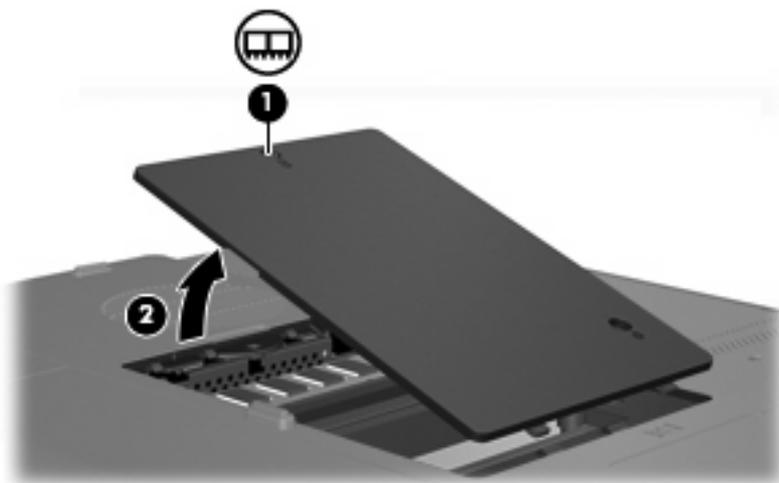
1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。



**注記** コンピュータがスリープ状態またはハイバネーション状態の場合は、シャットダウンする前にスリープまたはハイバネーションを終了させる必要があります。

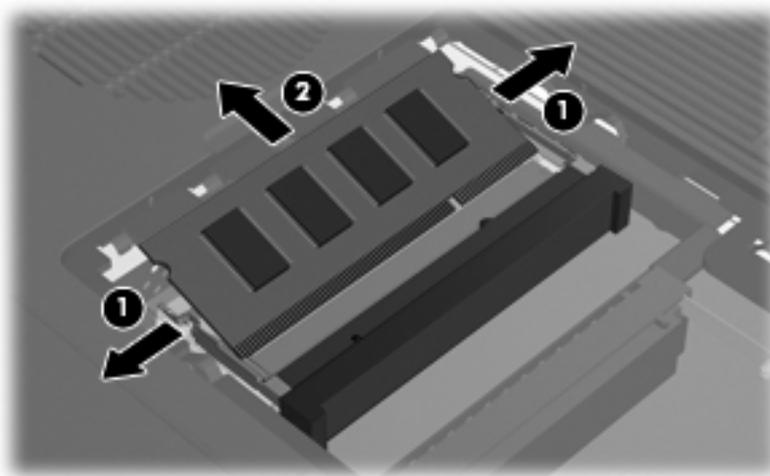
2. [スタート]→[ロック]ボタンの横の矢印→[シャットダウン]の順にクリックします。
3. ディスプレイを閉じます。
4. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
5. 電源コードを抜きます。
6. コンピュータを裏返します。
7. コンピュータからバッテリー パックを取り出します。
8. メモリ モジュール コンパートメント カバーのネジ (1) を緩めます。

9. メモリ モジュール コンパートメント カバーを持ち上げて (2) コンピュータから取り外します。



10. メモリ モジュールを取り外す場合は、以下の手順に従って、メモリ モジュールを取り外します。

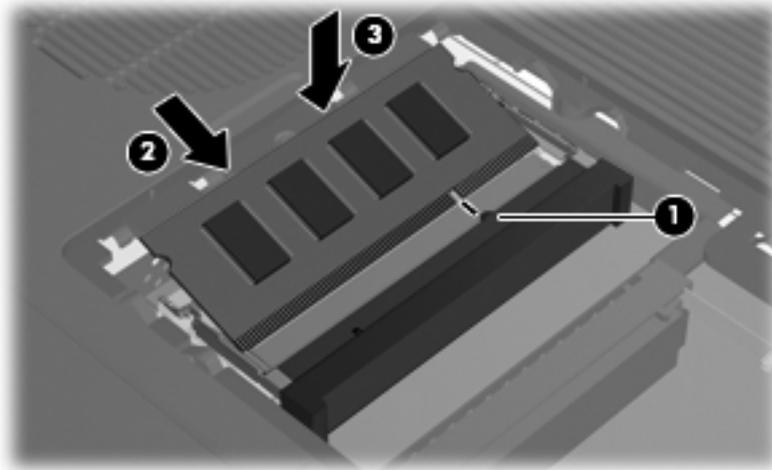
- メモリ モジュールの両側にある止め具を左右に引っ張ります (1)。(メモリ モジュールが少し上に出てきます。)
- メモリ モジュールの端をつかみ、そのままゆっくりと斜め上に引き抜いて取り外します (2)。(取り外したメモリ モジュールは、静電気の影響を受けない容器に保管しておきます。)



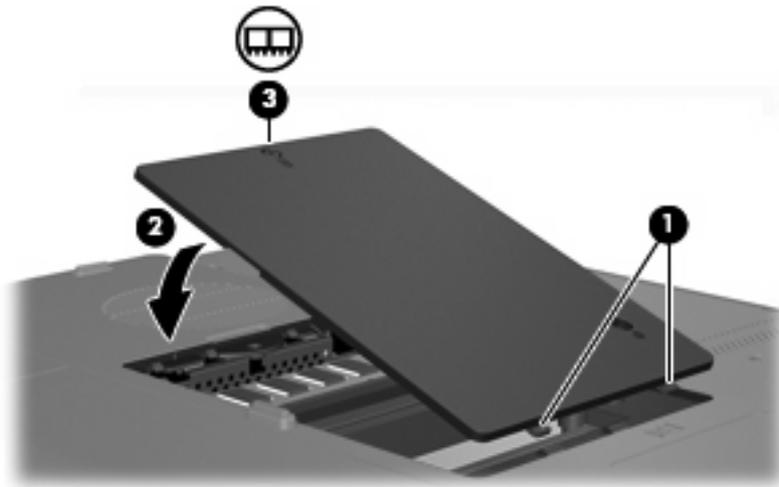
11. 以下の手順に従って、メモリ モジュールを取り付けます。

- メモリ モジュールの切り込みとメモリ モジュール スロットのタブ (1) を合わせます。
- メモリ モジュール スロットに収まるまで、メモリ モジュール コンパートメントの表面から 45° の角度でメモリ モジュールを差し込みます (2)。

- c. カチッと音がして止め具がメモリ モジュールを固定するまで、メモリ モジュールの左右の端を押し下げます (3)。



12. メモリ モジュール コンパートメント カバーのタブ (1) をコンピュータのくぼみに合わせます。  
13. カバーを閉じます (2)。  
14. メモリ モジュール コンパートメント カバーのネジ (3) を締めます。



15. バッテリー パックを装着しなおします。  
16. 外部電源および外付けデバイスを接続しなおします。  
17. コンピュータの電源を入れます。

# 索引

## A

AC アダプタ  
確認 12  
AC アダプタ、接続 36

## C

Caps Lock ランプ 5  
Certificate of Authenticity ラベル 13

## D

DVDPlay  
使用 57  
DVD の地域設定 61

## F

fn キー  
確認 2  
ホットキー 17

## I

IDE ドライブ ランプ 5, 39

## L

LightScribe 43

## M

Microsoft Certificate of Authenticity ラベル 13

## N

Num Lock モード、外付けテンキー 23  
Num Lock ランプ 5

## Q

QuickLock のホットキー 18, 21

## R

RJ-11 (モデム) コネクタ 8

RJ-45 (ネットワーク) コネクタ 9

## S

S ビデオ 20  
S ビデオ出力コネクタ 9, 55, 56

## U

USB ケーブル、接続 62  
USB デバイス  
接続 62  
説明 62  
停止 63  
必要なソフトウェア 63  
USB ハブ 62  
USB ポート、確認 8, 9, 62

## W

Web ブラウザのホットキー 18, 19  
Windows アプリケーション キー 2  
Windows ロゴ キー 2

## あ

アプリケーション キー、Windows 2  
アンテナ 11

## い

[印刷オプション]ウィンドウのホットキー 18, 19

## お

オーディオ機能 53  
オーディオ出力 (ヘッドフォン) コネクタ 8, 53  
オーディオ入力 (マイク) コネクタ 8, 53

オプティカル ディスク

挿入 44, 49  
取り出し、電源使用時 45, 50  
取り出し、電源切断時 46, 51

オプティカル ドライブ

確認 8, 48  
対応する種類 43  
オペレーティング システム  
Microsoft Certificate of Authenticity ラベル 13  
プロダクトキー 13

温度の仕様 14

音量上げボタン 53, 54

音量下げボタン 53, 54

音量、調整 54

音量ボタン 4

## か

各部

前面 6  
ディスプレイ 6  
背面 7  
左側面 9  
表面 2  
右側面 8  
裏面 10

画面、切り替え 18, 20

画面の輝度のホットキー 18, 21

環境の仕様 14

完全なローバッテリー状態 31

## き

キー

esc 2

fn 2

Windows アプリケーション 2

Windows ロゴ 2

テンキー 2

ファンクション 2

キーボード  
ホットキー 17  
規定情報  
規定ラベル 13  
無線認定/認証ラベル 13  
モデム認定/認証ラベル 13

け  
ケーブル  
USB 62

こ  
コード、電源、確認 12  
コネクタ  
RJ-11 (モデム) 8  
RJ-45 (ネットワーク) 9  
S ビデオ出力 9, 55, 56  
オーディオ出力 (ヘッドフォン) 8, 53  
オーディオ入力 (マイク) 8, 53  
コネクタ、電源 8  
コンパートメント、メモリ モジュール 10  
コンピュータの持ち運び  
環境の仕様 14  
無線認定/認証ラベル 13  
モデム認定/認証ラベル 13

さ  
サービス タグ 13

し  
システム情報  
ホットキー 18  
システム情報のホットキー 18  
湿度の仕様 14  
シャットダウン 37  
仕様  
定格入力電源 14  
動作環境 14  
シリアル番号、コンピュータ 13

す  
スクロール ゾーン、タッチパッド 3, 15  
スピーカ 6, 53

スリープ  
CD または DVD への書き込み 47  
起動 24  
終了 24  
スロット  
セキュリティ ロック ケーブル 9  
メモリ モジュール 10

せ  
製品名および製品番号、コンピュータ 13  
セキュリティ ロック ケーブル用スロット 9  
接続、外部電源 36  
節約、電源 34

そ  
外付けモニタ ポート 9, 55  
ソフトウェア  
USB デバイス 63  
マルチメディア 57

た  
タッチパッド  
確認 15  
使用 16  
設定 16  
タッチパッドのスクロール ゾーン 3, 15  
タッチパッド ボタン 3, 15

ち  
著作権の警告 61

つ  
通気孔 7, 10

て  
定格入力電源の仕様 14  
ディスプレイ  
画像、切り替え 18, 20  
画面の輝度のホットキー 18, 21  
ディスプレイ リリース ボタン 6  
テンキー、外付け  
Num Lock モード 23  
使用 23

テンキー 2  
テンキー、内蔵  
確認 22  
キーの機能の切り替え 23  
使用 22  
有効化と無効化 22  
電源コード 12  
電源コネクタ 8  
電源ボタン 4  
電源ランプ 5  
電源  
接続 36  
節約 34

と  
動作環境の仕様 14  
ドライブ 39  
も参照 ハードドライブ、オプティカルドライブ  
ドライブ  
IDE ドライブ ランプ 39  
オプティカル 8  
取り扱い 38  
も参照 ハードドライブ、オプティカルドライブ

ね  
ネットワーク (RJ-45) コネクタ 9

は  
ハードドライブ  
取り付け 41  
取り外し 40  
ハードドライブ ベイ、位置 10  
ハイバネーション  
CD または DVD への書き込み 47  
起動 25  
終了 25  
ホットキー 18, 20  
バッテリー ゲージの調整 32  
バッテリー電源 28  
バッテリーの充電 30  
バッテリーの保管 34  
バッテリー パック  
確認 12  
バッテリー パック リリース ラッチ 10

- バッテリー
  - 充電 30
  - 処理 35
  - 節電 34
  - 挿入 29
  - 調整 32
  - 取り外し 29
  - 保管 34
  - ローバッテリー状態 31
- バッテリー ベイ 10, 13
- バッテリー ランプ、位置 5
- ハブ 62
- ひ**
- ビデオ機能 55
- ビデオ伝送方式 20
- 標高の仕様 14
- ふ**
- ファンクション キー
  - 確認 2
  - ホットキー 17
  - プロダクト キー 13
- へ**
- ベイ
  - ハードドライブ 10
  - バッテリー 10, 13
- ヘッドフォン（オーディオ出力）コネクタ 8
- [ヘルプとサポート]のホットキー 18, 19
- ほ**
- ポインティング デバイス. *を参照*
- タッチパッド
- ポート
  - USB 8, 9, 62
  - 外付けモニター 9, 55
- ボタン
  - 音量上げ 53, 54
  - 音量下げ 53, 54
  - 音量 4
  - タッチパッド 3, 15
  - ディスプレイ リリース 6
  - 電源 4
  - ミュート 4, 53, 54
  - 無線 4
- ホットキー
  - QuickLock の起動 18, 21
- Web ブラウザを開く 18, 19
- [印刷オプション]ウィンドウを開く 18, 19
- オーディオ CD または DVD の制御 18, 21
- 画面の輝度を上げる 18, 21
- 画面の輝度を下げる 18, 21
- 画面の切り替え 18, 20
- クイック リファレンス 18
- システム情報の表示 18
- 使用 18
- 説明 17
- ハイバネーションの起動 18, 20
- [ヘルプとサポート]の表示 18, 19
- メディア操作 52
- ま**
- マイク（オーディオ入力）コネクタ 8
- マイク、サポートされる 53
- マウス、外付け
  - 使用 16
  - 設定 16
- マルチメディア ソフトウェア
  - インストール 57
  - 確認 57
  - 使用 59
  - 説明 57
- み**
- ミュート ボタン 4, 53, 54
- ミュート ランプ 5
- む**
- 無線 LAN ラベル 13
- 無線アンテナ 11
- 無線認定/認証ラベル 13
- 無線ボタン 4
- 無線ランプ 5
- め**
- メディア コントロール、ホットキー 18, 21
- メディア操作ホットキー 52
- メモリ
  - メモリ モジュールの追加または交換 64
- メモリ モジュール コンパートメント カバー
  - 取り付け 66
  - 取り外し 65
- メモリ モジュール コンパートメント 10
- メモリ モジュール
  - 交換 64
  - 追加 64
- も**
- モデム認定/認証ラベル 13
- モニタ ポート、外付け 9
- ら**
- ラッチ
  - バッテリー パック リリース 10
- ラベル
  - Microsoft Certificate of Authenticity 13
  - 規定 13
  - サービス タグ 13
  - 無線 LAN 13
  - 無線認定/認証 13
  - モデム認定/認証 13
- ランプ
  - Caps Lock 5
  - IDE ドライブ 5, 39
  - Num Lock 5
  - 電源 5
  - バッテリー 5
  - ミュート 5
  - 無線 5
- り**
- リリース ボタン
  - ディスプレイ 6
- リリース ラッチ
  - バッテリー パック 10
- ろ**
- ローバッテリー状態 31
- ロック、セキュリティ ケーブル 9

